

高知県立大学 健康栄養学部

# 学 部 報

第 12 号

令和 3 (2021) 年度



## 「学部報」第12号発刊にあたって

健康栄養学部長 村上 尚

新型コロナウイルス感染の第6波が落ち着いてきたので、このまま患者の減少が続くことを願っていたところですが、残念ながら一気に感染の第7波が来ました。病院の発熱外来に症状が出た患者が殺到している様です。今年の夏は暑いですが、高い気温や湿度だけでは、新型コロナウイルスを打ち負かすことはできませんね。こういう状態でも学生実習を受け入れてくださる保健所や病院の職員の方々には、頭が下がります。

さて、健康栄養学部「学部報」は、毎年、健康栄養学部の取り組みを広く知っていただくための刊行物として発行してきました。健康栄養学部には、地域の生活と密着に関わった課題に取り組んでいる教員が多く存在します。本学部報でこれらの一端をご覧いただければと考えております。

## 健康栄養学部の教育理念・目的

### (理念)

第1条 高知県立大学健康栄養学部は、高知県立大学学則第1条に定める目的を達成するため、以下の理念のもとに設置する。

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探求し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

### (目的)

第2条 高知県立大学健康栄養学部は、第1条の理念のもと、以下の各号の目的を達成するために、教育研究を行う。

1. 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成

ヒトの健康を規定する人間や環境の本質を理解する能力を養成する。

2. 専門的知識・技術、科学的思考力の養成

健康の保持増進、傷病の回復、予防のために必要な専門的知識と実践的知識・技術を養成し、それらを通じて科学的思考力を養う。

3. 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成

変化する社会にあって、要求される事柄を察知し、管理栄養士として他の保健医療職者と連携を取りながら、積極的に問題を解決することのできる能力を養う。

4. 豊かな人間性を培う

自らの専門性にたちながら主体的に広く教養を身につけ、社会構成員としての求められる公共性や倫理観を養い、共生社会の実現に必要な真に豊かな人間性を培う。

5. 地域に貢献できる能力の養成

地域の特性を生かした教育・研究を通じ、地域社会の健康の保持増進、傷病の回復、予防のために貢献できる能力を養成する。

# 目 次

「学部報」第12号発刊にあたって	…… i
健康栄養学部の教育理念・目的	…… ii

## I. 学部の記録

1. 2021年度学生数一覧	…… 3
2. 長期在学・休学・退学の状況	…… 3
3. 健康栄養学部教員一覧	…… 3
4. 授業科目と教員配置	…… 4
5. 外部資金の導入	…… 5
6. 特許取得状況	…… 5
7. 研究成果の公表の状況	…… 6
8. 国内外学会等への参加	…… 8
9. 講習会・公開講座	…… 10
10. 地域・学外の活動	…… 11
11. 国際交流活動	…… 13
12. 国家試験対策委員会	…… 14
13. 学部就職支援	…… 17
14. ファカルティ・ディベロップメント (FD) 活動	…… 19
15. 高知医療センター・高知県立大学包 括的連携協議会 健康栄養連携部会 事業	…… 21
16. 高知医療センター・高知県立大学 合同災害訓練	…… 23
17. 委員会一覧	…… 25
18. 入学試験状況の概要 (2022年度)	…… 26
19. 進学説明会・本学訪問・365日オー プンキャンパス・出前授業状況	…… 26

## II. 学生の記録

1. 学生の都道府県別出身高校数	…… 29
2. 教育における学外施設の利用状況	…… 30
3. 資格所得状況の概要	…… 30
4. 国家試験の合格者状況 (新卒者)	…… 31
5. 就職状況の概要	…… 31
6. インターンシップの実施状況	…… 31
7. 学生の海外研修等	…… 31
8. 卒業研究題目一覧	…… 32
9. 学生の受賞	…… 33

## III. 教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 村上 尚	…… 37
2. 稲井 玲子	…… 39
3. 小林 淳	…… 40
4. 渡邊 浩幸	…… 42
5. 荒牧 礼子	…… 44
6. 鈴木 麻希子	…… 46
7. 西岡 道子	…… 48
8. 島田 郁子	…… 49
9. 竹井 悠一郎	…… 52
10. 廣内 智子	…… 54
11. 小山 智久	…… 56
12. 隅田 有公子	…… 57
13. 竹本 和仁	…… 59
14. 生川 卓弘	…… 61
15. 彼末 富貴	…… 62



# I. 学部の記録

1. 2021 年度学生数一覧
2. 長期在学・休学・退学の状況
3. 健康栄養学部教員一覧
4. 授業科目と教員配置
5. 外部資金の導入
6. 特許取得状況
7. 研究成果の公表の状況
8. 国内外学会等への参加
9. 講習会・公開講座
10. 地域・学外の活動
11. 国際交流活動
12. 国家試験対策委員会
13. 学部就職支援
14. ファカルティ・ディベロップメント (FD) 活動
15. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業
16. 高知医療センター・高知県立大学合同災害訓練
17. 委員会一覧
18. 入学試験状況の概要 (2022 年度)
19. 進学説明会・本学訪問・365 日オープンキャンパス・出前授業状況





1. 2021年度学生数一覧

( ) 内：男子

在学生数						科目等履修生
1回生	2回生	3回生	4回生	5回生～	合計	
44 (5)	40 (5)	43 (5)	43 (0)	0	164 (15)	0

2. 長期在学・休学・退学等の状況 (2021年度)

年次別休学者数	年次別退学者数	長期履修者数 (5～7年)
4名 (1回生1名、2回生1名、3回生2名)	1名 (1回生)	0

3. 健康栄養学部教員一覧

職名	氏名	専門分野 (担当科目)
教授 (学部長)	村上 尚	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち
教授	稲井 玲子	栄養教育論
教授	小林 淳	社会・環境と健康
教授	渡邊 浩幸	食品学
准教授	荒牧 礼子	公衆栄養学
准教授	鈴木 麻希子	栄養学
准教授	西岡 道子	調理学
講師	島田 郁子	給食経営管理
講師	竹井 悠一郎	臨床栄養学
講師	廣内 智子	臨床栄養学実習
助教	小山 智久	給食経営管理実習
助教	隅田 有公子	臨床栄養学実習
助教	竹本 和仁	食品学・生化学・栄養学実験
助教	生川 卓弘	地域公衆栄養学実習
助手	彼末 富貴	調理学実習

#### 4. 授業科目と教員配置

科目名	担当者
<b>基礎科目</b>	
健康栄養学基礎	渡邊浩幸, 竹本和仁
健康栄養学応用	一色健司
<b>社会・環境と健康</b>	
地域健康論	小林淳
介護論	荒牧礼子, 辻真美, 竹井悠一郎
食と介護	竹井悠一郎, 荒牧礼子
保健医療福祉論	田中きよむ
地域医療論	小林淳
公衆衛生学	小林淳
環境衛生学実習	小林淳
健康情報論実習	荒牧礼子
<b>人体の構造と機能及び疾病の成り立ち</b>	
生化学Ⅰ	小林淳
生化学Ⅱ	小林淳
生化学実験	小林淳
人体の構造と機能Ⅰ	(非)高野康夫
人体の構造と機能Ⅱ	村上尚
臨床医科学	村上尚
疾病論Ⅰ	村上尚
疾病論Ⅱ	村上尚
運動生理学	(非)片山訓博
生体科学実験・実習	村上尚
<b>食べ物と健康</b>	
食品学	渡邊浩幸
食品学実験Ⅰ	渡邊浩幸
食品学実験Ⅱ	渡邊浩幸
食材学	渡邊浩幸
食品の栄養素と機能	渡邊浩幸
食品衛生学	渡邊浩幸
食品衛生学実験	渡邊浩幸
フードシステム学	(非)河野俊夫
調理学	西岡道子
調理学実習Ⅰ	西岡道子
調理学実習Ⅱ	西岡道子
調理学実習Ⅲ	西岡道子
調理科学実験	西岡道子
<b>基礎栄養学</b>	
基礎栄養学	鈴木麻希子
基礎栄養学実験	鈴木麻希子
<b>応用栄養学</b>	
応用栄養学Ⅰ	鈴木麻希子
応用栄養学Ⅱ	鈴木麻希子
応用栄養学実習	鈴木麻希子
ライフステージ栄養学	鈴木麻希子

他学部教員・下線 非常勤・(非)

科目名	担当者
<b>栄養教育論</b>	
栄養教育論Ⅰ	稲井玲子
栄養教育論Ⅱ	稲井玲子
栄養教育論Ⅲ	稲井玲子
栄養教育論実習Ⅰ	稲井玲子
栄養教育論実習Ⅱ	稲井玲子
学校栄養指導論Ⅰ	稲井玲子
学校栄養指導論Ⅱ	稲井玲子
<b>臨床栄養学</b>	
臨床栄養学Ⅰ	竹井悠一郎
臨床栄養学Ⅱ	竹井悠一郎
臨床栄養学Ⅲ	竹井悠一郎
臨床実践栄養学	竹井悠一郎, 廣内智子
臨床栄養学実習Ⅰ	廣内智子
臨床栄養学実習Ⅱ	廣内智子
<b>公衆栄養学</b>	
公衆栄養学Ⅰ	荒牧礼子
公衆栄養学Ⅱ	荒牧礼子
地域公衆栄養学実習	荒牧礼子
<b>給食経営管理論</b>	
給食経営管理論	島田郁子
給食計画論	島田郁子
給食経営管理実習Ⅰ	島田郁子
給食経営管理実習Ⅱ	島田郁子
<b>総合演習</b>	
管理栄養士総合演習Ⅰ	島田郁子, 荒牧礼子, 廣内智子, 竹井悠一郎
管理栄養士総合演習Ⅱ	村上尚, 稲井玲子, 小林淳, 渡邊浩幸, 荒牧礼子, 鈴木麻希子, 西岡道子, 島田郁子, 竹井悠一郎, 廣内智子
<b>臨地実習</b>	
給食経営管理臨地実習	島田郁子
臨床栄養学臨地実習Ⅰ	竹井悠一郎, 廣内智子
臨床栄養学臨地実習Ⅱ	竹井悠一郎, 廣内智子
地域公衆栄養学臨地実習	荒牧礼子
地域実践栄養学臨地実習	竹井悠一郎, 荒牧礼子, 島田郁子, 廣内智子
<b>その他</b>	
企業実習	学年担当教員
<b>課題研究</b>	
卒業研究	各専任教員

## 5. 外部資金の導入

助成機関名	研究課題名	研究代表者	共同研究者	年度	助成額
平成 31 (2019) 年度科学 研究費基金〔基盤研究 (C)〕課題番号： 19K11654	食用カンナデンプンの 食物アレルギー予防効 果と免疫機能への影響	田中守	呂鋭, 渡邊 浩幸, 竹井 悠一郎, 吉 本好延	2019. 4 ～ 2022. 3	総額 4, 290 千円
令和 3 (2021) 年度科学 研究費基金〔基盤研究 (C)〕課題番号： 21K11680	破骨細胞様細胞を標的 とした炎症性腸疾患の 新規栄養療法の開発	竹井悠一郎	隅田有公子	2021. 4 ～ 2024. 3	総額 4, 160 千円
令和 3 (2021) 年度科学 研究費基金〔基盤研究 (C)〕課題番号： 21K11704	経腸栄養剤の粘性付加 に関する検討	隅田有公子	竹井悠一郎	2021. 4 ～ 2025. 3	総額 4, 030 千円
地方大学・地域産業創生 交付金 (内閣府)	“ I o P (Internet of Plants) ” が導く 「Next 次世代型施設 園芸農業」への進化	受田浩之	渡邊浩幸他	2021	地方大学・ 地域産業創 生交付金 (内閣府)
令和 3 年度厚生労働行政 推進調査事業費 循環器 疾患・糖尿病等生活習慣 病対策総合研究事業	大規模災害時における 避難所等での適切な食 事の提供に関する研究 分担研究者	須藤紀子	(分担) 笠岡 (坪 山) 宣代 佐藤慶一 島田郁子	2020 ～ 2022	総額 170, 00 千円
高知新聞・高知放送 生 命 (いのち) の基金 2021 年度助成	破骨細胞様細胞を標的 とした潰瘍性大腸炎患 者の重症化に関連する 腸内細菌および代謝産 物の網羅的解析	竹井悠一郎	村上尚, 隅 田有公子, 澁谷祐一, 十萬敬子, 岡本宣人, 根来裕二	助成対 象期間 は、 2022. 4 ～ 2023. 3	900 千円
JICA 草の根プロジェクト (コロナ禍により延長中 2022 年度より正式に開始 予定)	ラオスにおける顧みら れない熱帯病 (NTD s) の 1 つ、寄生虫感 染症のコントロール対 策に関する保健教育支 援	吾妻健	笹岡晴香 島田郁子	2019～ 2022	総額 9, 900 千円
奨学寄附金 コネル・ブラザーズ・ジ ャパン (株)	縮合リン酸の分析	鈴木麻希子		2021	100 千円
令和 3 年度 高知県立大 学 戦略研究推進プロジ ェクト (テーマ 2)	人における食品機能性 成分摂取による免疫、 体内時計指標、血糖上 昇抑制に及ぼす影響	竹井悠一郎	隅田有公子, 西岡道子, 村上尚, 稲井玲子	2021. 6 ～ 2023. 3	総額 1, 995 千円
令和 3 年度採択 戦略的 研究追伸プロジェクト	マイノリティや社会的 弱者の健康・生活情報 の把握・活用方法に関 する研究-誰も取り残 さない社会の実現を目 指して-	木下真里	島田郁子, 河内康文, 向井真樹子, 中井美喜子	2022	総額 40, 0 千円

## 6. 特許取得状況

- “特願 2021- 098420 免疫賦活剤および免疫賦活用食品組成物 渡邊浩幸、竹本和仁
- “特願 2021-200766 がん細胞の増殖抑制用組成物 渡邊浩幸、竹本和仁、井治賢希”
- “特願 2021-088323 抗ウイルス用組成物、渡邊浩幸、竹内太郎”

## 7. 研究成果の公表の状況

### (1) 学術論文

著者	タイトル	雑誌名 (発行所)	号巻 ページ	発行 年
Jun Kobayashi, Ayaka Tsuda, Ayumi Ohsaki, Hideo Sugiyama	Survey of microbial contamination on the floor of computer rooms in a university	J Curr Pharma Res	12, 1-12	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Inequality in treatment of new coronavirus infections in Japan	J Curr Pharma Res	13, 1-9	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Prevention of pancake syndrome	J Curr Pharma Res	13, 1-9	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Are natural products safe?	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 83-88	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Can drinks alone supplement nutrition?	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 103-115	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Why are some Japanese people not wearing masks during the COVID-19 pandemic?	Int J Pharmacy Pharm Res	20, 183-191	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Why is parasitosis disregarded in Japan?	Int J Pharmacy Pharm Res	21, 365-374	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Can humans solve all global environmental problems simultaneously?	Int J Pharmacy Pharm Res	21, 442-453	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Differences between the terms antibacterial, antiseptis, disinfection, pasteurization, and sterilization and the COVID-19 preventive effect of equipment used for these purposes	Int J Pharmacy Pharm Res	21, 130-145	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Effects of supplements on cartilage regeneration	Int J Pharmacy Pharm Res	21, 963-970	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Should people change to shared footwear when visiting hospitals?	Int J Pharmacy Pharm Res	22, 194-200	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	What happened to the Japanese greeting?	Int J Sci Res Methodol	18, 41-49	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Reasons for camping boom in Japan	Int J Sci Res. Methodol	18, 96-104	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Does the content in commercial messages match the personal views of the celebrities broadcasting them?	Int J Sci Res Methodol	19, 125-132	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Merits and demerits of TV programs aimed at charity broadcast in Japan	Int J Sci Res Methodol	19, 133-137	2021
Jun Kobayashi, Yutaka Momota	Is high preference important for pet food choices?	Int J Sci Res Methodol	20, 116-125	2021
Jun Kobayashi, Yutaka Momota	Why is there a big difference in the number of stray cats and dogs in Japan?	Int J Sci Res Methodol	20, 208-215	2021
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Are electric vehicles more beneficial than traditional vehicles?	Int J Sci Res Methodol	22, 1-11	2021

著者	タイトル	雑誌名 (発行所)	号巻 ページ	発行 年
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Classification of tap water and use of intermediate water	Int J Pharmacy Pharm Res	23, 164-174	2022
Ketu Ri, Teruo Yokoi, Yayoi Miyoshi, Hiroyuki Watanabe, Toshihide Fukuda	Caregivers' roles in preventing patients with severe Alzheimer's disease from becoming distracted during mealtimes: two case reports.	J Phys Ther Sci	33(10), 711-716.	2021
Noriko Sudo, Ikuko Shimada, Nobuyo Tsuboyama-Kasaoka and Keiichi Sato	Revising "Nutritional Reference Values for Feeding at Evacuation Shelters" According to Nutrition Assistance by Public Health Dietitians Based on Past Major Natural Disasters in Japan: A Qualitative Study	International Journal of Environmental Research and Public Health	www.mdpi.com/journal/iferph	2021
山田 晋行, 井治 賢希, 鮫島 千遥, 有岡 佐和, 竹本和仁, 沼田 聡, 竹井 悠一郎, 鈴木 麻希子, 彼末 賢, 渡邊 浩幸	ニラ中の香味や旨味に関係するアミノ酸の成長に伴う変動	日本食品保蔵科学会誌	47(5), 245-254.	2021
荒牧礼子	画像認識を用いた栄養計算アプリケーションの正確性についての評価	日本未病学会雑誌	28(1), 98-101	2022
飯高伸五, 宇都宮千穂, 島田郁子, 鈴木康郎, 吉川孝	中山間地域における生活圏の確保に向けて-土佐郡大川村における地域創造-	高知県立大学 文化論叢	第10号 P7-11	2022
若杉悠佑, 生川卓弘, 杉野香江, 梅原頼子, 堀田千津子	管理栄養士・栄養士養成課程における学生の調理に関する知識と技術の現状	鈴鹿医療科学大学紀要	28 : 45-54	2022

## (2) 著書

著者	タイトル	ページ	出版社	発行年
荒牧礼子, 今井絵理編	ステップアップシリーズ 公衆栄養学 第2版	15-32 113-121	化学同人	2021
内田明彦, 加藤雅彦, 小林淳 他 (分担執筆)	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書5巻 公衆衛生学/動物看護関連法規/動物愛護・適正飼養関連法規, 一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会 編	171-214	EDUWARD Press	2022
太田英明, 白土英樹, 古庄律・編	食べ物と健康, 食品の加工 第2版(健康・栄養科学シリーズ)	191-195	南江堂	2022. 02
太田英明, 白土英樹, 古庄律・編	食べ物と健康, 食品の科学 第3版(健康・栄養科学シリーズ)	145-151	南江堂	2022. 03

## (3) その他、報告書等

氏名	タイトル	ページ	名称・機関・発行所	発行年
荒牧礼子, 今井絵理編	ステップアップシリーズ 公衆栄養学 第2版	15-32 113-121	化学同人	2021
鈴木麻希子	縮合リン酸分析結果報告書	1~3	高知県立大学	2021
松崎淳子, 彼末富貴	令和4年度版ファミリー日誌 東北のしめさばで「高知風の鯖ずし」	214-215, 261	全国農業統計協会連合会	2021

氏名	タイトル	ページ	名称・機関・発行所	発行年
島田郁子	高知県南海トラフ地震時栄養・食生活ガイドライン	16-17	栄養士佐はちきん第41号. 高知県栄養士会	2022
廣内智子	「あいうえお塩分表の改定及び「減塩生活ガイドブック」の減塩指導媒体	127-128	令和3年度高知県立大学健康長寿センター活動報告書	2022
廣内智子	新科目「健康栄養フィールドワーク」の教育活動	22-23	栄養士佐はちきん第42号. 高知県栄養士会	2022

## 8. 国内外学会等への参加

### (1) 国際学会発表

発表者	題目	学会名	場所	開催日
Reiko Aramaki	Recognition of a “healthy diet” among young women.	18th International Congress of Dietetics VIRTUAL CONGRESS	Cape Town	2021. 9. 1 ~3
Takashi Uemura and Ikuko Shimada	Safe and Nutritious Foods in the School Luncheon of Japan	1st NMST-PAU International E-Conference on “Safe Food for Sustainable Life” Primeasia University	Dhaka Bangladesh	2021. 9. 12
Ikuko Shimada and Takashi Uemura	Current Status and Issues of Halal Food Products for Disaster Preparedness	2nd Annual Primeasia University International E-Conference on Microbiology	Dhaka Bangladesh	2022. 1. 30

### (2) 国内学会開催

令和3年日本栄養改善学会四国支部特別シンポジウム, 高知市(オンライン),  
2021年6月27日, 運営委員長 稲井玲子

### (3) 国内学会発表

発表者	題目	学会名	場所	開催日
檜垣俊介, 佐藤かおり, 稲井玲子	成人女性におけるキクイモ由来のイヌリン摂取によるビフィズス菌に及ぼす効果	日本食品保蔵学会第70回大会	オンライン東京	2021. 6. 21
佐藤かおり, 檜垣俊介, 沼田聡, 稲井玲子	成人女性における大川村特産はちきん地鶏摂取による疲労・ストレス軽減に及ぼす効果	日本食品保蔵学会第70回大会	オンライン東京	2021. 6. 21
竹本和仁, 井治賢希, 山田晋行, 山根悠, 生川卓弘, 渡邊浩幸	イタドリ葉エタノール抽出物が大腸癌細胞に与える影響	第75回日本栄養・食糧学会	オンライン東京	2021. 07. 03 ~04
檜垣俊介, 稲井玲子, 松尾達博	主食・主菜・副菜の摂取順が食後血糖値に及ぼす影響	第75回日本栄養・食糧学会大会	オンライン東京	2021. 07. 03 ~04
山根悠太, 山田晋行, 井治賢希, 竹本和仁, 生川卓弘, 大村誠, 竹井悠一郎, 渡邊浩幸	ポリフェノール複合物のマウス筋芽細胞に対する影響	75回日本栄養・食糧学会.	オンライン東京	2021. 07. 03 ~04

発表者	題目	学会名	場所	開催日
山田晋行, 山根悠太, 井治賢希, 生川卓弘, 竹本和仁, 三浦要一, 竹井悠一郎, 渡邊浩幸	マウス肝癌細胞培養時の培地中の各種アミノ酸添加が、メチル基転移酵素群の遺伝子発現、及び生成されるホモシステイン量に及ぼす影響	75 回日本栄養・食糧学会	オンライン東京	2021. 07. 03 ～04
竹井悠一郎, 渡邊浩幸, 竹本和仁, 生川卓弘, 鈴木麻希子	高知県農産物の収穫予測と品質管理を可能にする非破壊簡易分析法の確立と野菜類の品質基準作成、マーケティングへの応用	令和3 年度 IoP プロジェクト研究推進部会研究発表会	高知：遠隔	2021. 7. 26
平野綾菜, 須藤紀子, 柴村有紀, 笠岡 (坪山) 宣代, 島田 郁子, 佐藤 慶一, 佐藤 (長尾) 清香	避難所食事状況調査票による簡易的な食事評価の有用性	災害食学会 第9 回研究発表会	オンライン東京	2021. 8.
武田環, 須藤紀子, 柴村有紀, 笠岡 (坪山) 宣代, 島田郁子, 佐藤慶一, 佐藤 (長尾) 清香	避難所で提供された食品のみを使用した「避難所における栄養の参照量」を目指す献立	災害食学会 第9 回研究発表会	オンライン東京	2021. 8.
須藤紀子, 笠岡 (坪山) 宣代, 島田郁子, 佐藤慶一, 久保章子	「大規模災害時に備えた栄養に配慮した食料備蓄量の算出のための簡易シミュレーター」の改良	災害食学会 第9 回研究発表会	オンライン東京	2021. 8.
島田郁子, 須藤紀子, 笠岡 (坪山) 宣代, 佐藤慶一	「避難所における栄養の参照量」を考慮した災害時の炊き出し工程の検討	災害食学会 第9 回研究発表会	オンライン東京	2021. 8.
小林 淳, 松本晏奈, 藤田優香, 杉山英男	大学教室内での大気環境調査	日本分析化学会第70 年会	神戸& オンライン	2021. 9.
島田郁子, 甲斐千空, 遠矢瑞樹, 大西渚, 笠岡智弥子, 吉原奈穂, 沼田聡	地域食材を使った愛されるこってりを目指して ～米豚ニラ餃子開発～	第 67 回日本家政学会 中国・四国支部大会	オンライン徳島	2021. 10. 3
島田郁子, 大西渚, 笠岡智弥, 吉原奈穂, 甲斐千空, 遠矢瑞樹, 沼田聡	おうちレシピ開発～ニラ日本一の香南市の認知度UPに向けて	第 67 回日本家政学会 中国・四国支部大会	オンライン徳島	2021. 10. 3
竹本和仁, 生川卓弘, 山田晋之, 山根悠太, 渡邊千尋, 田甘霖, 宮下かおり, 渡邊治幸	Hepa1-6 株を用いた脂肪肝モデル系の確立と野菜抽出物が脂肪酸吸収に与える影響	第 54 回日本栄養食糧学会支部大会	オンライン愛媛	2021. 10. 30 ～31
生川卓弘, 竹本和仁, 井治賢希, 山田晋行, 山根悠太, 渡邊浩幸	食用カンナ薬部の化学的・栄養学的特性	第 54 回日本栄養食糧学会支部大会	オンライン愛媛	2021. 10. 30 ～31
掛水花音, 加島陽菜, 新垣翼, 隅田有公子, 稲田涼, 十萬敬子, 澁谷祐一, 福井康雄, 竹井悠一郎	炎症性腸疾患の新規治療法開発を目指して ～ヒト検体の解析～	第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会/第7 回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会	オンライン愛媛	2021. 10. 31
酒井優希, 指針則, 見津田貴道, 隅田有公子, 竹井悠一郎	運動前の補食のタイミングに関する検討	第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会/第7 回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会	オンライン愛媛	2021. 10. 31
安井美楓, 隅田有公子, 西尾楓, 高村泉紀, 竹井悠一郎, 村上尚	胃瘻からの注入を想定した増粘剤による半固形化栄養剤の調製に関する検討	第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会/第7 回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会	愛媛 (オンライン)	2021. 10. 31
廣内智子, 黒川萌音, 坂梨桃歌, 橋本莉佳, 福井梨乃	巡回栄養相談をサポートする栄養支援ツールの検討	第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会/第7 回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会	愛媛 (オンライン)	2021. 10. 31

発表者	題目	学会名	場所	開催日
荒牧礼子, 別役由香	新型コロナウイルス感染防止に伴う外出自粛要請期間前後の生活習慣および健康状態の変化について.	第 28 回日本未病学会学術総会	大阪	2021. 11. 20 ~21
上向井美佐, 隅田有公子, 島田郁子, 村井正之	介護食用の軟飯に好適な水稻品種候補における物性試験	日本育種学会第13回中国地域育種懇話会	広島 (オンライン)	2021. 12. 11
荒牧礼子	コロナ禍による外出自粛要請期間が若者の体重、生活習慣ならびに食生活に及ぼす影響.	第80回日本公衆衛生学会総会	東京 (Web)	2021. 12. 21 ~23
池田啓一, 重永綾子, 川崎広明, 小林 淳, 松本 考, 松原真人, 山倉文幸	ウサギ筋肉ピルビン酸キナーゼのペルオキシナイトライトによる活性低下	日本トリプトファン研究会第40回学術集会	金沢	2022. 2.
小林 淳, 藤田優香, 松本晏奈, 杉山英男	プロジェクターを用いた授業における大気環境調査	日本薬学会第 142 年会	名古屋&オンライン	2022. 3.
島田郁子, 西村浩代	高知県栄養士会との連携による新型コロナウイルス感染症自宅療養者への食事提供	第27回日本災害医学会学術集会	広島 Web 参加	2022. 3. 3

## 9. 講習会・公開講座

タイトル	講師	主催	開催日	場所	対象
訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の支援」	廣内智子		2021. 7. 21, 12. 15		
令和3年度 高知県糖尿病保健指導連携体制構築事業 第2回合同研修会 食事療法のハイリスクケアメニュー	隅田有公子	高知県立大学	2021. 7. 29	高知県立大学 (オンライン)	看護師
高知県教育職員(栄養教諭)免許状更新講習会	稲井玲子, 鈴木麻希子, 島田郁子, 竹井悠一郎	高知県立大学	2021. 8. 3	高知県立大学	栄養教諭
Web オープンキャンパス 栄養学実験「ビタミンCの酸化還元実験から栄養学に触れよう」	鈴木麻希子	高知県立大学	2021. 8. 19.	高知県立大学 (オンライン)	高校生
県大立志塾(県大×減災) 県民大学公開講座「災害時の栄養管理について」	廣内智子		2021. 8. 31		
多職種協働研修第3回「今、どうして多職種協働が必要なのか?」	廣内智子		2021. 11. 10		
高知県立大学健康栄養学部 FD 研修会	竹井悠一郎	高知県立大学	2021. 11. 22	高知県立大学	高知県立大学健康栄養学部教員, 高知医療センター栄養局スタッフ
包括連携・健康栄養学部 FD 研修会「合同災害訓練の振り返り」	廣内智子	健康栄養学部	2021. 12. 6	高知県立大学	高知県立大学健康栄養学部教員, 高知医療センター栄養局スタッフ
多職種協働研修第5回「リアルカンファレンス」	廣内智子(ファシリテータ)		2021. 12. 13		
包括連携・健康栄養学部 FD 研修会「新科目健康栄養フィールドワークの活動報告」	廣内智子		2022. 2. 21		



## 10. 地域・学外の活動

### (1) 講師活動

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所	対象者
高知市文化事業団セカンドライブ講座	荒牧礼子	高知市文化事業団	2021. 5. 11.	高知市文化プラザかるぽーと 高知市中央公民館	一般
くらしの植物教室「食から知る～りゅうきゅう～」	彼末富貴	高知県立牧野植物園	2021. 7. 10	牧野植物園	一般
令和3年度県民大学公開講座「栄養素をバランスよく摂ることの意義」	鈴木麻希子	高知県立大学	2021. 8. 3～9.	高知県立大学(オンデマンド配信)	高知県民
土佐FBC人材創出事業(食品機能学)	渡邊浩幸	高知大学	2021. 8. 7	高知大学FBC(遠隔)	FBC 会員
高知県行政栄養士新任研修会	荒牧礼子	高知県健康長寿政策部	2021. 8. 13, 12. 7	高知県保健衛生総合庁舎	新任期, 1～2年目採用行政職(管理栄養士)
三重県立名張青峰高等学校出前授業(web)「バランスの良い食事とその役割を知り、自分の食生活に生かそう」	鈴木麻希子	三重県立名張青峰高等学校	2021. 8. 31	高知県立大学(オンライン)	三重県立名張青峰高等学校2年生
地域連携拡大会議 いま、そこにある多様な文化ムスリムの人とのつながりを考えよう	島田郁子	高知県立大学	2021. 9. 6	高知県立大学(オンライン)	一般
高知県調理師試験準備講習会	西岡道子, 彼末富貴	高知県食品衛生協会	2021. 9. 9	高知城ホール	一般
令和3年度介護労働講習「生活支援技術」	廣内智子		2021. 9. 21		
令和3年度南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会	島田郁子, 廣内智子	高知県健康政策部	2021. 9. 22	高知県庁	行政栄養士
消費生活講座「食の安全と高知の食」	彼末富貴	消費生活センター、高知県立大学	2021. 9. 23	オンライン	一般および高知県立大学生
高知地震新聞(高知新聞)保存食 楽しく回そう ローリングストック関連取材	島田郁子	高知新聞	2021. 10. 20	高知県立大学	一般
室戸健康大学	荒牧礼子	室戸市	2021. 11. 14	ニューサンパレスむろと	一般
高知市スポーツ指導員養成教室「ダイエット講座」	廣内智子		2021. 11. 18		
衛生管理研修 南国市保健センター	島田郁子	南国市保健センター	2021. 11. 29	南国市保健センター	保育所給食担当者
防災士養成講座担当	島田郁子	高知県南海トラフ地震対策課	2021. 12. 4, 11, 1. 8	高知市、香南市、安芸市	一般
栄養教諭研修B 大阪府教育センター	島田郁子	大阪府教育センター	2021. 12. 10	大阪府教育センター	栄養教諭
滋賀県栄養士会栄養士再教育講習会「管理栄養士・栄養士が災害に向けて備えておくべきこと(滋賀県 Ver.)」	廣内智子		2022. 1. 9		

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所	対象者
給食部会 災害時における食事対応 防災食のローリングストック	島田郁子	高知県保育士会	2022. 2. 10	高知県立大学 (オンライン)	保育士
令和3年度県民大学公開講座 (冬季開催)	竹井悠一郎	地域教育研究センター	2022. 2. 15～21	高知県立大学 (オンライン)	主に高知県民
食生活と健康管理	荒牧礼子	NEXCO 西日本	2021. 10. 2, 22, 11. 5	広島, 福岡 大阪	一般
本山町・高知県立大学公開講座 (夜学)	島田郁子	本山町 高知県立大学	2021. 10. 22	本山町プラチナセンター	本山町民
高知県栄養士会生涯教育実務研修会	竹井悠一郎	高知県栄養士会	2021. 11. 7	総合あんしんセンター	栄養教諭
産業医学研修会 「食生活から考える糖尿病の発症予防と重症化予防」	鈴木麻希子	独立行政法人労働者健康安全機構高知産業保健総合支援センター	2021. 12. 23	総合あんしんセンター	産業医
IoP 特別講座「野菜の栄養素の特徴と役割」	渡邊浩幸	IoP 研究推進部会	2022. 1. 26	IoP 塾 (遠隔)	IoP 塾生
ソーレえいど事業 わたしから始める災害への備え ～おいしい・簡単・防災食～	島田郁子	高知減災女子部	2022. 2. 27	こうち男女共同参画センターソーレ	一般
高知新聞 防災いのぐ記者研修会	島田郁子	高知新聞	2022. 3. 13	高知新聞放送会館	中学生
生涯教育研修 災害時の食生活支援	島田郁子	香川県栄養士会	2022. 3. 12, 26	高松市(オンライン)	香川県栄養士会会員
保育士等キャリアアップ研修	稲井玲子	高知県		遠隔	保育士

(2) 高大連携・地域との共同事業

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所
土佐の食文化と栄養	廣内智子	土佐徐高校	2021. 6. 16	土佐徐高校
出前授業	小林 淳	大川中学校	2021. 7. 9	大川中学校
出前授業「巨大地震に備え 今すべき食料備蓄」	廣内智子	大川中学校	2021. 7. 9	大川中学校
模擬講義と高校/大学の違い	小林 淳, 竹本和仁	四万十高校	2021. 9. 15	四万十高校
出前授業「栄養バランスを考えた成長期の食糧備蓄」	廣内智子	高知市介良中学校	2021. 10. 27	高知市介良中学校
出前授業	竹井悠一郎	高知県立安芸中・高等学校 (高等部)	2021. 10. 30	高知県立安芸中・高等学校
土佐の雑煮の学習	彼末富貴	高知市立潮江東小学校	2021. 11. 8	潮江東小学校

## 11. 国際交流活動

竹井悠一郎

2019年11月下旬に発生した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響が依然収拾しないまま、今年度を迎えました。この1年間もCOVID-19の影響により、全学の国際交流活動事業のほぼ全てが中止となり、国際交流の在り方、やり方を考えさせられる1年となりました。特に、この2年間、米国エルムズ大学への長期留学を望んでいた文化学部の学生が最終的に留学を断念せざるを得ないという大変残念なことも起こりました。

学部内の国際交流は、国際交流ワーキンググループのメンバー（村上、小林、渡邊、荒牧、島田、竹井、竹本）を中心に運営されました。しかし、上述の通り、学部内の国際交流は全て中止となりました。今後はオンラインによる国際交流を展開していけたらと考えています。

### 1. 活動報告

#### 1) 池デイ

COVID-19の影響により、中止となりました。

#### 2) マレーシア国立サバ大学との国際交流

毎年7月のサバ大学留学生の受入および3月の当学部生派遣ともに、COVID-19の影響により中止となりました。

### 2. 今後に向けて

今年度も昨年度同様、COVID-19の影響を受けた1年でした。この報告書を作成している時点（2022年5月末）では、学部間交流相手国のマレーシアでは、外国人の受入を再開し始めたサバ大学の先生から連絡を受けましたが、日本の現状としては、留学ビザが発行されない短期留学生の受入は難しく、また、日本からの海外渡航に関しても感染症危険レベルがレベル2であることから、大学として渡航を許可することが難しいのが現状です。サバ大学の国際交流の受入担当教員はJumardi先生で依然変わりはないが、派遣担当教員は、Ho先生からRovina先生に交代となりました。今後は、両先生と連絡を取り、インターネットを通じた交流など、工夫をしながら国際交流の場を設けられるよう検討する予定です。

全学の国際交流センターにおいては、今年度で五百蔵高浩先生が国際交流センター長を退任されました。また、中山えり子国際交流課長（兼学生・就職支援部長）も異動されました。五百蔵先生には私が国際交流センター員を担当する以前から、また、中山部長には3年間、サバ大学との国際交流をはじめ、多くの国際交流事業でお世話になりました。この場をお借りして、御礼申し上げます。

今年度途中から国政交流センター員に加納聖士国際交流課長が加わり、また、2022年度からは文化学部の高西成介先生が新しくセンター長を務められます。新しい体制の下、次年度こそ国際交流事業が発展していくよう、センター員の一人として尽力していきたいと考えています。

## 12. 国家試験対策委員会

廣内智子, 竹本和仁

### I. 主な活動内容

3回生及び4回生を対象に全国統一模擬試験を本学にて7回実施しました。COVID-19感染拡大状況の悪化に伴い、感染拡大防止の措置として、模擬試験を全員自宅にて受験した時もありました。3回生では苦手分野の把握を目的に、4回生では合格点120点以上を目標に実施しました。

模擬試験終了後には、成績が伸び悩む学生を対象に個別面談を複数回実施し、今後の勉強方法についてアドバイスをを行いました。外部講師による国家試験対策講座として、特別講座（無料）及び超直前対策講座（有料）を開催しました。DVD講座の視聴にも関わらず、受講した学生は積極的に講座に参加し、苦手分野の解き方や勉強方法を身に付け、苦手科目の克服を目指しました。

また、4回生を対象に苦手科目や強化したい科目などのアンケート調査を10月に行い、結果をもとに学部教員による国家試験対策講座を1月に開講しました。各科目担当教員が基礎的内容から国家試験問題の解説まで徹底指導に取り組み、教員7名が延べ15コマ実施しました。

その他、国家試験受験願書記入説明会等を開催し、合格までのサポートを行いました。

### II. 国家試験対策（令和3年度 活動内容一覧）

実施日	内容	3回生	4回生	合計
5月8日（土）	全国統一模擬試験 （インターメディカルかんもし Basic I）	0	41	41
6月16日 （土）	RDC 特別講演会（無料） （DVD 視聴：オンライン）	0	41	41
7月17日 （土）	全国統一模擬試験 （第1回 RDC 管理栄養士センター）	41	41	82
9月18日 （土）	全国統一模擬試験 （第1回インターメディカルかんもし）	0	41	41
10月23日 （土）	全国統一模擬試験 （第2回 RDC 管理栄養士センター）	40	39	79
11月20日 （土）	全国統一模擬試験 （第2回インターメディカルかんもし）	0	39	39
1月8日（土）	全国統一模擬試験 （第3回 RDC 管理栄養士センター）	41	41	82
1月24日（月）	RDC 超直前対策講座（有料） （講義 DVD の視聴）	0	1	1
2月5日 （土）	全国統一模擬試験 （第3回インターメディカルかんもし）	0	41	41

### Ⅲ. 第 36 回管理栄養士国家試験の結果及び合格率の推移

実施日 : 令和 4 年 2 月 27 日 (日)

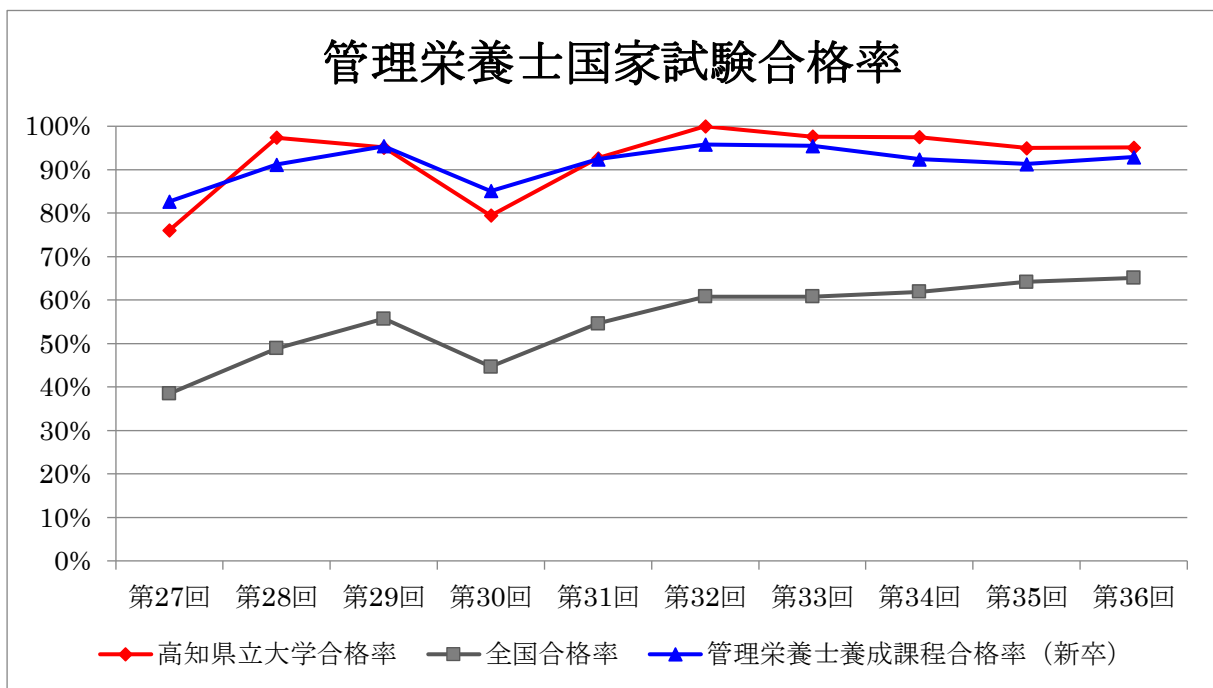
合格発表 : 令和 3 年 3 月 25 日 (金)

受験者数 : 41 名

合格者数 : 39 名 合格率 : 95.1%

過去 10 年 (第 27 回～第 36 回) の合格率

年次	高知県立大学			全国合格率	管理栄養士養成課程 (新卒) 合格率
	受験者数	合格者数	合格率		
平成 24 年(第 27 回)	21	16	76.10%	38.5%	82.7%
平成 25 年(第 28 回)	38	37	97.40%	48.9%	91.2%
平成 26 年(第 29 回)	41	39	95.10%	55.7%	95.4%
平成 27 年(第 30 回)	39	31	79.49%	44.7%	85.1%
平成 28 年(第 31 回)	41	38	92.68%	54.6%	92.4%
平成 29 年(第 32 回)	41	41	100.00%	60.8%	95.8%
平成 30 年(第 33 回)	42	41	97.6%	60.4%	95.5%
令和 1 年(第 34 回)	40	39	97.5%	61.9%	92.4%
令和 2 年(第 35 回)	40	38	95.00%	64.2%	91.3%
令和 3 年(第 36 回)	41	39	95.1%	65.1%	92.9%



#### IV. R3 年度に購入した国家試験対策に関する図書リスト（予算：キャリア支援予算）

書名
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2022
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2022年版 上巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2022年版 下巻
2021 管理栄養士国家試験過去問解説集<第31回～第35回> 5年分徹底解説
食物アレルギー診療ガイドライン 2021
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして?1 基礎栄養学 第4版
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして?2 人体の構造と機能/臨床栄養学① 第4版
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして?3 人体の構造と機能/臨床栄養学② 第3版
らくらく突破 管理栄養士[イメージ&ゴロ合わせ]頻出用語 300
公衆衛生がみえる 2022-2023
病気がみえる vol.2 循環器 第5版
病気がみえる vol.12 眼科 第1版
病気がみえる vol.13 耳鼻咽喉科 第1版
病気がみえる vol.14 皮膚科 第1版
がんがみえる 第1版
食生活データ統計年報 2022版
慢性膵炎診療ガイドライン 2021(改訂第3版)
肝硬変診療ガイドライン 2020(改訂第3版)
解剖生理学 超速! ゴロ勉

その他：公務員試験に関する過去問題集及び参考書も購入し、国家試験対策室で管理しています。

## 13. 学部就職支援

渡邊浩幸, 彼末富貴

### 1. 活動内容

#### 【学部の取り組み】

平成20(2008)年度より学部独自に2名の就職担当教員を配置し、就職支援に取り組んでいる。1回生の時期から、学生には基礎や専門の授業の重要性と進路との関係を説明したり、3回生には就活の状況を聞き、希望職種を把握し、相談にのり、前向きに進展するように声掛けをした。また学生・就職支援課の就職相談員とも連携をとり、就職に関する指導と支援をしている。学部就職担当教員は、卒業研究指導教員や学年担当教員などと連携して、教員間で連絡を取り、求人情報の提供なども行い、学生の就職活動の活性化を促した。学部就職支援担当教員は、申し出のあった学生の就活提出書類の添削・指導も行っている。また、就職担当教員は、ワクワク Work!!(就職相談コーナーの愛称)主催の就職ガイダンスやセミナーへの積極的な参加を促している。学生の希望する職種に就職した卒業生を紹介し、就職先や受験勉強対策について直接相談する橋渡しの役目も行っている。健康栄養学部学生は、2021年4月から2022年3月までに実施されたワクワク Work!!主催の就職ガイダンス・セミナー・会社説明会などのうち、41講座に延べ133名が参加した。

#### 【学部主催就職セミナー】

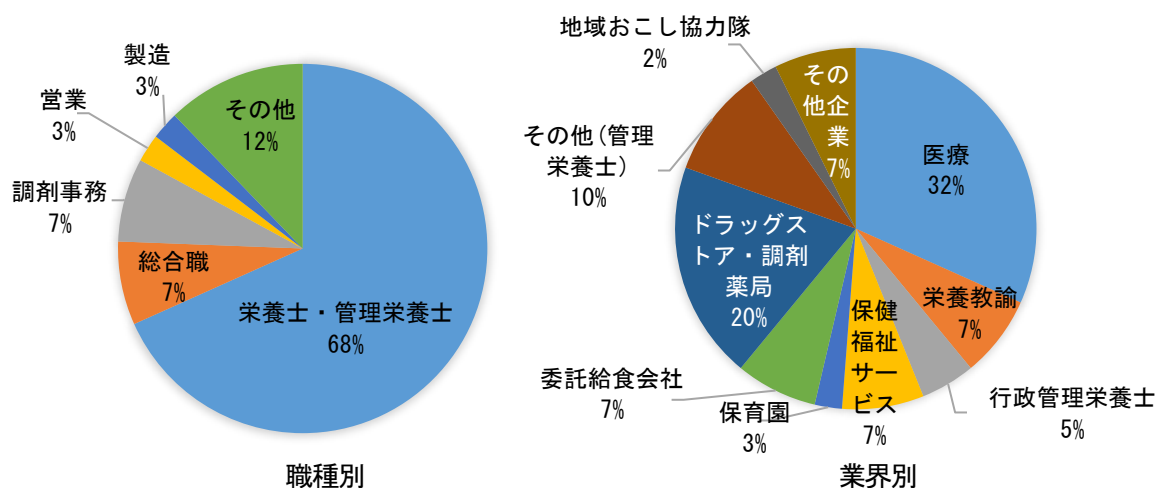
健康栄養学部では、2名の就職担当教員の企画立案により、平成20年度より学部主催の就職セミナーを開催してきた。令和2年(2020)年度と同様に、令和3(2021)年度は、新型コロナウイルス感染防止が継続されており、卒業生の来校依頼ができないため、就職セミナーの開催を中止した。そのため、毎月、学生の就活状況を調査し、就活方法の指導や就活変更のアドバイス等を行ってきた。

### 2. 成果

令和3年度の卒業生は42名で、帰国して就職を希望する1名の留学生を除き、全員が就職希望者であった。また、就職内定率は100%であった。ワクワク Work!!職員・学部就職担当教員・卒業研究担当教員・学年担当教員の連携した支援・個別指導が学生のやる気を引き出し、それらの活動が内定を取ることに繋がったと考えられる。例年、就活時に管理栄養士の資格を活かさない就職先を希望する学生もいるので、そのような学生には、卒業生が一般企業から管理栄養士職に転職する場合がある実情や、将来意識が変わる可能性もあることを話し、国家試験を受けて管理栄養士の資格を取得するように強く勧めた。

4回生から、ワクワク Work!!の就職ガイダンスに積極的に参加したほうがよいと話してくれることが多く、毎年のように3回生は、積極的に就職ガイダンスやセミナーに参加している。これらの先輩の助言もあり、4回生での就活本番に向けての準備がより早く整ってきていると思われた。また、4回生はワクワク Work!!に相談や模擬面接に行く回数も多くなっており、ワクワク Work!!の利用への流れがよりスムーズになってきているのを感じている。なお、下級生の頃から就職に迷いがある学生は、個人的に就職担当教員に相談に来ている。

下記に、令和3年度の内定先の業界別および職種別内訳を示す。



令和3年度 就職先の業界別および職種別内訳

学生が希望する就職先としてドラッグストア、調剤薬局、病院が多い。

### 3. 令和4年度の課題

卒業後の進路・就職の支援は、学部教員の大きな役割の一つである。

健康栄養学部就職支援担当教員は、学生・就職支援課(ワクワク Work!!)と密に連絡を取り合い、情報を共有して、令和3年度卒業生も就職内定率100%を達成した。学生・就職支援課職員は、学生一人ひとりの性格に合ったきめ細かい就職支援をし、模擬面接などを行うなど手厚くサポートしており、就職内定率100%になったのも就職支援課職員のサポートによるところが大きい。学生・就職支援課のもつ役割は大きく、本学部学生も篤い信頼を寄せている。

今後も健康栄養学部就職担当として、学生それぞれの考えや希望を直接個別聞き、学生・就職支援課と連携を図り、学部就職担当教員・卒業研究指導教員・学年担当教員およびキャリア支援委員の協力体制をより充実させ、学生一人ひとりの個性に合った個別指導をしていくことが重要と考える。また、学生に就職に対する動機づけとなり刺激を与えている学部主催の就職セミナーを継続することは意義あることと考えている。

令和3年度の就職活動では、令和2年度とは変わり、ほとんどの面接が対面で行われた。しかし、一般常識やSPIについては、ネット受験体制が継続されていた。コロナ禍における就職活動は、今後も続くものと考えられる。そのためにも、令和4年度は、新しい方法での就職セミナーを開催できるように検討したい。

令和3年度は、東日本における病院の募集が多かったが、西日本での病院の募集が少なかった。このことは、平成30年度も同様であったが、このような募集状況があることを学生に伝えておく必要がある。



## 14. ファカルティ・デベロップメント (FD) 活動

廣内智子

### 【概要】

令和3年度は、学部研修会を4回開催し、実践的FDプログラムについては2回実施しました。第2回の合同災害訓練の振り返りでは、社会福祉学部より辻先生、雑賀先生もご出席頂き、食料等対応チームと避難所運営チームとの連携について、活発にディスカッションができました。

### 1. 健康栄養学部 FD 研修会

#### 【第1回 FD 研修会】

日時：令和3年11月22日（月）

場所：本部・健康栄養学部棟 A318 教室

テーマ：破骨細胞様細胞を標的とした炎症性腸疾患の新規治療法の開発を目指した基礎的研究

内容：高知医療センターとの共同研究の進捗状況及び今後の研究計画

講師：竹井 悠一郎

参加者：学部教員13名、高知医療センター栄養局4名

#### 【第2回 FD 研修会】

日時：令和3年12月6日（月）

場所：本部・健康栄養学部棟 A318 教室

テーマ：合同災害訓練の振り返り

内容：担当者から実施した訓練の様子や課題に関する情報提供と意見交換。

講師：廣内 智子、島田 郁子

参加者：学部教員14名、社福教員2名、高知医療センター栄養局4名

#### 【第3回 FD 研修会】

日時：令和4年1月31日（月）

方法：Zoomによるオンライン

テーマ：遠隔授業の実践例紹介

内容：コロナ禍において私が行っている遠隔授業の種類

講師：小林 淳

参加者：学部教員10名、高知医療センター栄養局3名

#### 【第4回 FD 研修会】

日時：令和4年2月21日（月）

方法：Zoomによるオンライン

テーマ：新科目「健康栄養フィールドワーク」の活動報告

内容：担当者から実施した実習の様子や課題に関する情報提供と意見交換。

講師：廣内 智子、島田 郁子

参加者：学部教員12名、高知医療センター栄養局5名

## 学部 FD 研修会の様子



## 2.実践的オンデマンドFDプログラム

立命館大学が提供する教育力量向上支援のためのオンデマンド研修プログラム「実践的FDプログラム」については、学部の教員14名が延べ21プログラムを視聴しました。特に視聴人数の多かったプログラムは下記の通りとなりました。

### 【プログラム No.16「教育評価論 I」】

日時：令和4年3月7日（月）

方法：Zoomによるオンライン

内容：成績評価の意味と方法

講師：鳥居 朋子（立命館大学）

参加者：学部教員8名

### 【プログラム No.23「研究者倫理 I」】

日時：令和4年3月14日（月）

方法：Zoomによるオンライン

内容：教員と学生の教育・研究を促進するツールとしての研究倫理

講師：渡邊 卓也（東京大学）

参加者：学部教員7名

## 15. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業

廣内智子, 隅田有公子, 彼末富貴

### 1. 「あいうえお塩分表」の改定及び「減塩生活ガイドブック」の作成

高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会の事業の一環として、「始めよう・続けよう 減塩生活ガイドブック」と「高知あいうえお塩分表」を作成しました。

「始めよう・続けよう 減塩生活ガイドブック」は、高血圧症や心血管疾患、脳血管疾患などの動脈硬化性疾患や慢性腎臓病といった、様々な疾患の食事療法の基本となる減塩のコツを記載しました。簡単に取り組める調理の工夫、食べ方の工夫、食材の工夫などを掲載しました。

「高知あいうえお塩分表」は2015年に作成したものの改定版です。食材や料理に含まれる食塩1gに相当する量が簡単に分かるように、食材・食品名の頭文字をあいうえお順に並べた一覧表です。高知県内でよく食べられている食品や料理（伝統食等）を取り入れることで、高知県民のニーズに合わせました。裏面には、生活習慣の改善や減塩の工夫についてのポイントなども掲載しました。

### 2. 事業メンバー

高知県立大学健康栄養学部：廣内 智子、隅田 有公子、彼末 富貴

高知医療センター栄養局：坂本 一美、小椋 和佳奈、森本 絢音 計6名

### 3. 活動成果

#### 【スケジュール】

6月～8月：減塩媒体作成、打ち合わせ（Web会議）

9月～10月：減塩媒体の確認・修正作業、打ち合わせ（Web会議）

11月 見積もり依頼

12月 発注

1月～2月 納品

#### 【業務分担】

##### ➤ 「あいうえお塩分表」

表と裏の改定（高知医療センター）

##### ➤ 「減塩生活ガイドブック」

1頁；表紙（高知県立大学）

2～3頁；はじめに（高知県立大学）

4～5頁；生活習慣修正のポイント（高知医療センター）

6～11頁；減塩の工夫（高知県立大学）

12～13頁；中食・外食の食べ方（高知県立大学）

14～15頁；まとめ（高知県立大学）

16頁；裏表紙（高知医療センター）

【印刷費】（高知県立大学が負担）

「あいうえお塩分表」	600枚	8,400円（税抜き）
「減塩生活ガイドブック」	600部	36,000円（税抜き）
	合計：	48,840円（税込み）

4. 活動評価

「あいうえお塩分表」の改定及び「減塩生活ガイドブック」の減塩指導媒体を活用し、栄養指導を実施することにより、以下の継続した減塩生活のセルフケア支援に繋げることができると考える。

- 1.減塩食の重要性を理解することで予防・治療に対する意識づけにつながる。
- 2.減塩のポイントを理解することで、無理なく自己管理ができるようになる。
- 3.患者の自己管理能力が向上することにより、減塩食を継続することができる。
- 4.減塩食を継続することにより、合併症を減らすことにつながる。

次年度以降、高知医療センターと連携し、コロナ禍においても、塩分制限が必要な疾患の方を対象にした啓蒙活動を実施し、減塩指導媒体を有効活用したいと考える。また、出前授業や地域の講演会等で減塩について講話する際や本学健康栄養学部生にも配布し、減塩生活の重要性について理解を深めて頂くよう努めたい。

5. 成果物

**高知あいうえお塩分表** 塩分約1gに相当する量を示しています

わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
	れ		め	へ	ね	て	せ	け	え
	ろ		も	ほ	の	と	そ	こ	お

高知医療センター 高知県立大学 包括的連携事業 健康栄養連携部会

日本食品標準成分表2020年版(八訂)より引用



2021 高知医療センター・高知県立大学

## 16. 高知医療センター・高知県立大学合同災害訓練

廣内智子，島田郁子

### 【訓練全体の概要】

令和3年度の合同災害訓練は、昨年度と同様に COVID-19 を考慮して規模を縮小した訓練を2021年11月28日（土）に開催しました。被災者や傷病者役割を設けず、高知医療センターと高知県立大学の間を被災者等が移動しない設定とし、必要最低限の人員により実施しました。

### 【健康栄養学部の訓練】

#### 1. 訓練の目的

新型コロナウイルス感染症の流行の可能性がある時期に大規模な自然災害が発生したことを想定し、避難者へ食料等を配布する訓練として、感染対策を考慮し、3密回避および衛生管理を徹底した食事提供を模擬的に行う。調理器具、食器等がない状況で大勢の避難者へ食料を提供することをシミュレーションする。

#### 2. 備蓄食の受け渡し

- ・高知医療センターから高知県立大学へ  
マジックライスを200食 受取日：2022年3月
- ・高知県立大学から高知医療センターへ  
飲料水を8箱（192本） 提供日：2021年11月

#### 3. 訓練の様子



#### 4. 今後の課題

- 体育館2階の備品倉庫から必要物品を取り出して運搬したが、他学部の備品も混ざり、何処に何が保管されているか分からない状況であった。災害時には速やかに準備することが求められるため、他学部と連携して、倉庫の整理整頓をする必要がある。
- 学部長室にヘルメットが2個しかなく、教職員用のヘルメットが不足していることが明らかになった。そこで、訓練終了後にヘルメットを15個追加依頼。2022年3月に納品され、各研究室に配られた。
- 風でテントが倒れないように、テントの足に設置する「おもり」が必要である。そこで、訓練終了後におもりを購入依頼。2022年3月に納品された。
- 去年同様に電気ポットを準備していたが、停電のため電気が使えないという情報が入り、急遽、コンロカートによる湯沸かしに切り替えた。しかし、実施要領によると、8:55に発電機による電力確保ができるとのことであった。電力確保について、本部に確認するべきであった。
- 体育館周辺で3密回避をしながら喫食することは難しいと考える。今後は、体育館周辺だけでなく、食堂や試食室、教室等の活用を検討した訓練を実施したい。
- 備蓄している飲料水は、救護等にも使用する可能性があるが、現状の備蓄量では不足する。増やすためには、備蓄場所の拡大を検討するか、大学の貯水槽の利用を検討するしかない。
- ホワイトボード（どこでもシート）を活用し、提供食数や残食数を記載し、スタッフ間での情報共有があれば動きやすいと感じた。

#### 5. まとめ

コロナ禍での縮小された訓練であったため、シミュレーションに限界があると感じた。備蓄食保管場所、保管方法、提供場所、提供方法、情報伝達方法など、解決すべき課題が明らかとなった。全学で検討すべき事項と学部で検討すべき事項に分けて、必要に応じて他のチーム（他学部）と連携する必要がある。

#### 6. 備蓄倉庫の整理整頓

体育館2階にある倉庫内の備品整理が出来ていないことが課題としてあげられ、2022年3月、防災プロジェクト委員4名（社会福祉学部2名と健康栄養学部2名）にて、倉庫の整理整頓を行った。



## 17. 委員会一覧

委員会名		担当者	委員会名		担当者
教育研究審議会		村上尚	研究活動不正防止委員会		村上尚
部局長会議		村上尚	大学教育改革委員会		村上尚
地域教育研究センター (AERU)			学術研究戦略委員会		村上尚
地域教育研究センター運営会議		渡邊浩幸	教員評価委員会		村上尚
共通教育部会		竹井悠一郎	自己点検・評価運営委員会		村上尚
地域連携部会		渡邊浩幸	研究倫理委員会		村上尚
教務委員会		西岡道子	産官学研究プロジェクト委員会		渡邊浩幸
教職課程専門委員会		稲井玲子(栄養)	立志社中運営委員会		渡邊浩幸
健康長寿センター運営委員会		荒牧礼子, 生川卓弘	キャリア支援部会		荒牧礼子
とさつ子健診プロジェクト		荒牧礼子	FD委員会		廣内智子
地域ケア会議推進プロジェクト		隅田有公子	紀要編集委員会		鈴木麻希子
入退院支援事業		廣内智子	多職種連携実施委員		鈴木麻希子
訪問看護育成講座		廣内智子	履修証明プログラム(BP)実施委員		荒牧礼子
学生委員会		島田郁子	災害対策プロジェクト委員		廣内智子, 島田郁子
国際交流センター運営委員会		竹井悠一郎	遺伝子組換え実験安全委員会		村上尚, 鈴木麻希子, 竹井悠一郎
健康管理センター運営委員会		荒牧礼子	動物実験委員会		村上尚, 渡邊浩幸, 竹井悠一郎
総合情報センター運営委員会					
図書館委員会		隅田有公子	学年担当 教員	1回生	荒牧礼子, 隅田有公子
情報処理施設委員会		竹本和仁		2回生	島田郁子, 生川卓弘
広報委員会		村上尚(彼末富貴)		3回生	廣内智子, 竹本和仁
人権委員会		稲井玲子		4回生	小林淳, 彼末富貴
学部	学部運営会議		村上尚, 稲井玲子, 小林淳, 渡邊浩幸		
	学部教務委員会		村上尚, 西岡道子, 稲井玲子, 竹井悠一郎		
	健康栄養に係る研究倫理審査委員会		村上尚, 鈴木麻希子, 西岡道子		
	学部研究倫理審査委員会		村上尚, 鈴木麻希子, 西岡道子, 小林淳, 細木病院深田順一		
	国家試験対策委員会		廣内智子, 竹本和仁		
	国際交流ワーキング		竹井悠一郎, 村上尚, 渡邊浩幸, 小林淳, 荒牧礼子, 島田郁子, 竹本和仁		
	就職支援		渡邊浩幸, 彼末富貴		
	学部報編集委員		村上尚, 彼末富貴		
	医療センター包括連携委員		廣内智子		
	包括連携料理教室担当		廣内智子, 隅田有公子, 彼末富貴		
広報		彼末富貴			
臨地実習委員会		島田郁子, 荒牧礼子, 竹井悠一郎, 廣内智子, 隅田有公子, 生川卓弘			

18. 入学試験状況の概要(2022年度)

区分	募集 人員 A (名)	志願者数B(名)		受験者数C(名)		合格者数 D(名)		入学者数 (名)		志願 倍率 (%)	合格 倍率 (%)		
		全体	県内	全体	県内	全体	県内	全体	県内	B/A	C/D		
推薦	一般 県内	12	14	14	14	14	14	12	12	12	12	1.2	1.2
	一般 全国	5	24	0	24	0	24	5	0	5	0	4.8	4.8
	合計	17	38	14	38	14	38	17	12	17	12	2.2	2.2
個別	前期	23	64	12	53	10	53	28	3	25	3	2.8	1.9
社会人	若干 名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
私費外国 人留学生	若干 名	0		2		1		0				—	2.0
合計		40	104	26	93	24	93	46	15	42	15	2.6	2.0

19. 進学説明会・本学訪問・365日オープンキャンパス・出前授業状況

進学説明会への 参加回数	本学訪問学校数	365日オープンキャンパス 来校生徒数	出前授業
0回	0校	0人	6校(県外1, 県内5)

コロナ禍のために、365日オープンキャンパスをはじめ様々な活動が中止となった。  
 県外の出前授業は、オンラインで行った。



## Ⅱ．学生の記録

1. 学生の都道府県別出身高校数
2. 教育における学外施設の利用状況
3. 資格所得状況の概要
4. 国家試験の合格者状況（新卒者）
5. 就職状況の概要
6. インターンシップの実施状況
7. 学生の海外研修等
8. 卒業研究題目一覧
9. 学生の受賞



## 1. 学生の都道府県別出身高校数

(単位：名)

	1回生	2回生	3回生	4回生	合計
北海道					
青森県					
岩手県					
宮城県					
秋田県					
山形県					
福島県					
茨城県					
栃木県					
群馬県		1			1
埼玉県					
千葉県					
東京都			1		1
神奈川県					
新潟県					
富山県					
石川県					
福井県		1			1
山梨県			1		1
長野県					
岐阜県	3		1		4
静岡県	2			2	4
愛知県	1	1	1		3
三重県	1		2	1	4
滋賀県					
京都府		1	1	1	3
大阪府	2	3	1		6
兵庫県	7	2	5	5	19
奈良県			1		1
和歌山県				3	3
鳥取県	1		1	1	3
島根県			1		1
岡山県	1	2	1	2	6
広島県	1	2			3
山口県					
徳島県	5	4	2	2	13
香川県	3	1	2	5	11
愛媛県	1	3	4	3	11
高知県	14	18	13	14	59
福岡県	1				1
佐賀県			1		1
長崎県					
熊本県			1		1
大分県		1			1
宮崎県			1		1
鹿児島県			1		1
沖縄県	1			3	4
中華人民共和国			1	1	2
合計	44	40	43	43	170

## 2. 教育における学外施設の利用状況

実習名	実習先	実習期間	実習生(名)
地域公衆栄養学 臨地実習	須崎福祉保健所 (学内併用)	2021. 8. 23～25, 27, 11. 15, 29	7
	高知市保健所	2021. 8. 23～8. 27	7
	中央東福祉保健所 (学内併用)	2021. 9. 27～9. 30, 11. 15, 29	8
	中央西福祉保健所 (学内併用)	2021. 8. 23～26, 11. 15, 29	8
	幡多福祉保健所	2021. 8. 23～8. 27	4
	安芸福祉保健所	2021. 8. 23～8. 27	7
給食経営管理 臨地実習	高知医療センター (学内併用)	2021. 9. 2～3, 12. 20～21, 2022. 1. 14	2
		2021. 9. 6～7, 12. 20～21, 2022. 1. 14	11
		2021. 9. 2～3, 12. 20, 22, 2022. 1. 14	12
	陸上自衛隊高知駐屯地 (学内併用)	2021. 9. 2～3, 12. 20～22	4
	学内	2021. 9. 6～9, 2022. 1. 14	12
臨床栄養学 臨地実習Ⅰ・Ⅱ	高知医療センター (学内併用)	2021. 3. 1～5, 6. 21～24, 12. 10	11
		2021. 3. 1～5, 6. 21, 7. 5～8, 12. 10	10
	近森病院(学内併用)	2021. 3. 1～5, 7. 5～8, 12. 10	3
		2021. 3. 1～5, 7. 12～15, 12. 10	3
		2021. 3. 1～5, 7. 26～29, 12. 10	3
		2021. 3. 1～5, 11. 29～12. 2, 12. 10	3
	国立病院機構 高知病院 (学内併用)	2021. 3. 1～5, 7. 5～8, 12. 10	2
	JA 高知病院(学内併用)	2021. 3. 1～5, 6. 14～18, 12. 10	3
		2021. 3. 1～5, 10. 25～28, 12. 10	3
地域実践栄養学 臨地実習	コロナの影響で実習なし		
教育実習 (栄養教諭)	南国市立大篠小学校	2021. 5. 10～5. 21	2
	南国市立十市小学校	2021. 5. 10～5. 21	2
	南国市立長岡小学校	2021. 5. 10～5. 21	2
	南国市立岡豊小学校	2021. 5. 10～5. 21	1
	松山市立さくら小学校	2021. 5. 10～5. 21	1
	高松市立太田小学校	2021. 5. 17～5. 28	1

## 3. 資格取得状況の概要

(単位: 名)

管理栄養士国家試験受験資格	栄養士免許証	栄養教諭一種
41	41	9

#### 4. 国家試験の合格者状況（新卒者）

受験年度	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度
国家試験回数	第36回	第35回	第34回	第33回
受験者数（名）	41	40	40	42
合格者数（名）	39	38	39	41
合格率	95.1%	95.0%	97.5%	97.6%

#### 5. 就職状況の概要

		人数
管理栄養士 ・ 栄養士	医療	13
	栄養教諭	3
	保育園	1
	行政	2
	保健福祉サービス	3
	ドラッグストア・調剤薬局	8
	委託給食	3
	その他	4
その他 一般企業等		4
卒業生数		41

#### 6. インターンシップの実施状況（延べ人数）

（単位：名）

	1回生	2回生	3回生	4回生
企業・県庁等	0	0	0	0

#### 7. 学生の海外研修等

今年度は中止

## 8. 卒業研究題目一覧

( ) : 氏名, 研究室名

1. 災害時における炊き出しの実践への試み ～被災地に安らぎを～  
(青木香織 島村千香子 給食経営管理)
2. 避難所の食事提供における栄養参照量および多様性に配慮した弁当開発の試み  
(隈本由夏 西村麻矢 給食経営管理)
3. 災害時における備蓄食品を活用した治療食の検討 (1) ～常食・減塩食～  
(白木 春乃、中尾 里紗 臨床栄養学)
4. 災害時における備蓄食品を活用した治療食の検討 (2) ～低たんぱく質食・脂質制限食・エネルギーコントロール食～  
(難波江由香 星川友美 臨床栄養学)
5. キクイモ由来のイヌリン摂取に関する研究 (井土遥 瀬戸智美 牧茱由子 栄養教育論)
6. 主食・主菜・副菜の摂取順番の違いと食後血糖値の関係 (稲嶺果音 大崎万葉 栄養教育論)
7. ナタマメ摂取による生体に及ぼす効果 (大石鈴香 藤田菜緒 病態学)
8. 大学トイレの床面における微生物汚染状況調査 (矢野愛実 健康生態学)
9. 加熱調理の違いによるオクラの葉酸について (池田夏海 調理学)
10. 加熱におけるあさりのビタミン B<sub>12</sub> の損失について (片山真優 吉永さくら 調理学)
11. 若年女性における食物繊維摂取量増加に向けた食事方法の立案について  
(寺井愛 山城舞依 公衆栄養学)
12. Instagram におけるダイエット情報の科学的根拠に関する調査  
(岡ゆり 千頭夢 松崎萌々子 公衆栄養学)
13. 炎症性腸疾患における腸管内破骨細胞が及ぼす影響～ヒトおよび疾患モデルマウスの解析～  
(掛水花音 加島陽菜 臨床栄養学)
14. 運動前に摂る補食のタイミングに関する検討Ⅱ (酒井優希 指熊怜 臨床栄養学)
15. 各種増粘剤を用いた半固形化栄養剤の人工胃液中の物性変化  
(西尾楓 安井美楓 臨床栄養学)
16. 高知県産 BG 無洗米と精白米のリン含有量および洗米回数が及ぼす影響  
(麻植塚晶子 栄養学)
17. ハムの無機リン, 全リンの定量 (岡林由夏 栄養学)
18. インスタント食品 (焼きそば) の無機リン, 全リンの定量 (高岡萌衣 藤本音色 栄養学)
19. PRMT4 によるヒト乳がん細胞 (MCF-7) の増殖能増強に関わる抗アポトーシス関連因子の発現変動 (戸田夕芽 栄養学)
20. 食用カンナ葉部の乳酸発酵前後における機能性変化 (一田山七海 食品科学)
21. 食用カンナデンプンの消化性と物性 (植木万裕 食品科学)
22. カルシウム摂取による食餌性シュウ酸吸収抑制効果 (都志裕子 食品科学)
23. 食餌誘導性肥満マウスへの高脂肪食がもたらす盲腸における内臓脂肪合成  
(前田みなみ 食品科学)
24. マウス肝癌細胞 Hepa1-6 を使用した食品由来成分による脂肪肝抑制効果探索法の確立  
(宮下かおり 食品科学)
25. 低トリプトファン食投与によるうつ病モデルマウスの確立 (呂倩 食品科学)

9. 学生の受賞

表彰名	学年	氏名	功績・賞の概要
学長賞 2021. 2. 19	4回生	高知県学生献血クロス倶楽部 井土遥, 戸田夕芽	日本赤十字社高知県支部と連携し、1回生から4回生まで継続して活動を行い、献血の普及、啓発活動に貢献した。
	4回生	☆こどもみらい塾☆ 岡ゆり, 千頭夢, 山城舞依, 他社会福祉学部3人	こどもみらい塾のメンバーとして、健康栄養学部の学生は、主に献立作成と調理、片付けと活動資金の管理、社会福祉学部の学生は、主に活動資金の申請、小学校へのチラシの配布や子どもとの交流を行う等、それぞれの学部での学びを生かしながら子ども食堂の運営を行い、地域の子どもの居場所づくりを行った。
	4回生	COME☆RISH 池田夏海, 大崎万葉, 掛水花音, 加島陽菜, 片山真優, 酒井優希, 指熊怜, 島村千香子, 中尾理紗, 西村麻矢, 安井美楓, 吉永さくら	COME☆RISH 6期生として、中土佐町での農作業体験や定食提供、地域イベントへの参加等を行い、地域との交流を深め、子どもから大人を対象に高知市内の量販店店舗で大野見エコ米を含む複数のお米の食べ比べやお米に関する知識の普及を行った。地域での活動に積極的に取り組み、食育活動や定食提供等を通じて、大野見エコ米や中土佐町の食材の素晴らしさを広く発信してきた。
	4回生	小児糖尿病サマーキャンプ 矢野愛実, 稲嶺果音, 高岡萌衣, 松崎萌々子	公益財団法人日本糖尿病協会が主催する「小児糖尿病サマーキャンプ」に参加し、医療スタッフの指導を受け、子供たちと一緒に企画を楽しみ、血糖コントロールと一緒に考えたりする等、参加者(1型糖尿病の児童・生徒)のサポートを行った。また、サマーキャンプに参加する前から1型糖尿病に関する勉強会を重ね、専門知識の自己研鑽に努めた。
(社)全国栄養士養成施設協会会長 2021. 3. 22	4回生	矢野愛実	栄養士課程および管理栄養士養成課程を優秀な成績で卒業する学生を対象に、社団法人全国栄養士養成施設協会が表彰した。





### Ⅲ. 教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 村上 尚
2. 稲井 玲子
3. 小林 淳
4. 渡邊 浩幸
5. 荒牧 礼子
6. 鈴木 麻希子
7. 西岡 道子
8. 島田 郁子
9. 竹井 悠一郎
10. 廣内 智子
11. 小山 智久
12. 隅田 有公子
13. 竹本 和仁
14. 生川 卓弘
15. 彼末 富貴



# 学部長 教授 村上 尚 (MURAKAMI Takashi)

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・人体の構造と機能 II
- ・疾病論 I
- ・疾病論 II
- ・臨床医科学
- ・生体科学実験・実習
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究
- ・管理栄養士国家試験対策講座

### 【大学院・人間生活学研究科 (博士前期課程)】

- ・研究動態論
- ・栄養・生活特論 I (オムニバス)

### 【大学院・人間生活学研究科 (博士後期課程)】

- ・研究倫理 (オムニバス)

## II. 研究活動

### 【学会発表】

1. 安井美楓, 隅田有公子, 西尾 楓, 高村泉紀, 竹井悠一郎, 村上 尚: 胃漏からの注入を想定した増粘剤による半固形化栄養剤の調整に関する検討, 第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会, 第7回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会, オンライン開催, (2021.10)

## III. 委員会活動

1. 健康栄養学部長
2. 高知県立大学教育研究審議会委員
3. 高知県立大学部局長会議構成員
4. 高知県立大学動物実験委員会委員長
5. 高知県立大学遺伝子組換え実験安全委員会委員長
6. 高知県立大学研究倫理委員会委員
7. 高知県立大学入学試験委員会委員
8. 高知県立大学自己点検・評価運営委員会委員
9. 高知県立大学学術研究戦略委員会委員
10. 大学教育改革委員会委員
11. 高知県立大学広報委員会委員
12. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会委員
13. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会副部長
14. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康長寿・地域医療連携部会構成員
15. 高知県立大学健康栄養学研究倫理審査委員会委員長
16. 運営委員 (学部)
17. 教務委員会委員 (学部)
18. 国際交流ワーキング委員 (学部)

#### **IV. 社会的活動**

##### **【社会貢献活動】**

1. 日本肥満学会評議員
2. 日本糖尿病学会会員
3. 日本生化学会会員
4. 日本分子生物学会会員

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・ 栄養教育論 I
- ・ 栄養教育論 II
- ・ 栄養教育論 III
- ・ 栄養教育論実習 I
- ・ 栄養教育論実習 II
- ・ 学校栄養指導論 I
- ・ 学校栄養指導論 II
- ・ 教育実践演習 (栄養)
- ・ 学校栄養教諭教育実習
- ・ 卒業論文
- ・ 栄養教諭教育実習

## II. 研究活動

### 【学会発表】

1. 檜垣俊介, 稲井玲子, 松尾達博: 主食・主菜・副菜の摂取順が食後血糖値に及ぼす影響, 第75回日本栄養・食糧学会大会 (東京) (遠隔) (2021.7.3-4)
2. 檜垣俊介, 佐藤かおり, 稲井玲子: 成人女性におけるキクイモ由来のイヌリン摂取によるビフィズス菌に及ぼす効果, 一般社団法人日本食品保蔵学会 日本食品保蔵学会第70回大会 (オンライン東京) (2021.6.21)
3. 佐藤かおり, 檜垣俊介, 沼田聡, 稲井玲子: 成人女性における大川村特産はちきん地鶏摂取による疲労・ストレス軽減に及ぼす効果, 一般社団法人日本食品保蔵学会 日本食品保蔵学会第70回大会 (オンライン東京) (2021.6.21)

## III. 委員会活動

1. 日本食育学会 理事
2. 日本栄養食糧学会 中四国 参与
3. 日本機能性食品医用学会 評議員
4. 日本栄養改善学会 評議員
5. 平成30年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試審査問題 委員
6. 高知県食育推進協議会 委員
7. 高知県アルコール健康障害対策連絡協議会 委員

## IV. 社会的活動

1. 食育連携推進協議会 食育連携推進協議会 2月18日
2. 令和2年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試審査問題の調査研究の結果報告・様式1 研究員 高知県教育委員会 6月25日
3. 令和2年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記試審査問題の調査研究の結果報告・様式2 研究員 高知県教育委員会 7月2日
4. 保育士等キャリアアップ研修 (高知県) 講師 遠隔で実施

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・生化学Ⅰ      ・生化学Ⅱ      ・公衆衛生学      ・地域健康論      ・地域医療論
- ・生化学実験      ・環境衛生学実習      ・生化学（看護学部）      ・管理栄養士総合演習Ⅱ（オムニバス）

### 【大学院・人間生活学研究科（修士課程）】

- ・栄養・生活統計論

### 【大学院・健康生活科学研究科（博士後期課程）】

- ・環境生態学

### 【非常勤】

- ・電気通信大学 共通教養教育 基礎科学実験B（化学実験）

## II. 研究活動

### 【著書】

1. 内田明彦, 加藤雅彦, 小林 淳 他 (分担執筆) (2022) 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書5巻 公衆衛生学/動物看護関連法規/動物愛護・適正飼養関連法規, 一般社団法人 日本動物保健看護系大学協会 カリキュラム委員会 編, p171-214. EDUWARD Press, 東京.

### 【論文】

1. Jun Kobayashi, Ayaka Tsuda, Ayumi Ohsaki, Hideo Sugiyama. (2021) Survey of microbial contamination on the floor of computer rooms in a university, *J Curr Pharma Res*, **12**, 1-12.
2. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Inequality in treatment of new coronavirus infections in Japan, *J Curr Pharma Res*, **13**, 1-9.
3. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Prevention of pancake syndrome, *J Curr Pharma Res*, **13**, 1-9.
4. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Are natural products safe?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 83-88.
5. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Can drinks alone supplement nutrition?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 103-115.
6. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Why are some Japanese people not wearing masks during the COVID-19 pandemic?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **20**, 183-191.
7. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Why is parasitosis disregarded in Japan?, *Int J Pharmacy Pharm. Res*, **21**, 365-374.
8. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Can humans solve all global environmental problems simultaneously?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **21**, 442-453.
9. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Differences between the terms antibacterial, antiseptis, disinfection, pasteurization, and sterilization and the COVID-19 preventive effect of equipment used for these purposes, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **21**, 130-145.
10. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Effects of supplements on cartilage regeneration, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **21**, 963-970.

11. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Should people change to shared footwear when visiting hospitals?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **22**, 194-200.
12. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) What happened to the Japanese greeting?, *Int J Sci Res Methodol*, **18**, 41-49.
13. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Reasons for camping boom in Japan, *Int J Sci Res Methodol*, **18**, 96-104.
14. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Does the content in commercial messages match the personal views of the celebrities broadcasting them?, *Int J Sci Res Methodol*, **19**, 125-132.
15. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Merits and demerits of TV programs aimed at charity broadcast in Japan, *Int J Sci Res Methodol*, **19**, 133-137.
16. Jun Kobayashi, Yutaka Momota. (2021) Is high preference important for pet food choices?, *Int J Sci Res Methodol*, **20**, 116-125.
17. Jun Kobayashi, Yutaka Momota. (2021) Why is there a big difference in the number of stray cats and dogs in Japan?, *Int J Sci Res Methodol*, **20**, 208-215.
18. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2021) Are electric vehicles more beneficial than traditional vehicles?, *Int J Sci Res Methodol*, **22**, 1-11.
19. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda. (2022) Classification of tap water and use of intermediate water, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **23**, 164-174.

#### 【学会発表】

1. 小林 淳, 松本晏奈, 藤田優香, 杉山英男. 大学教室内での大気環境調査, 日本分析化学会第70年会, 兵庫&オンライン (2021.9) .
2. 池田啓一, 重永綾子, 川崎広明, 小林 淳, 松本 孝, 松原真人, 山倉文幸. ウサギ筋肉ピルビン酸キナーゼのペルオキシナイトライトによる活性低下, 日本トリプトファン研究会第40回学術集会, 石川 (2022.2) .
3. 小林 淳, 藤田優香, 松本晏奈, 杉山英男. プロジェクターを用いた授業における大気環境調査, 日本薬学会第142年会, 愛知&オンライン (2022.3) .

### Ⅲ. 委員会活動

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 学部入試実施委員会委員       | 2. 大学共通テスト実施委員会委員 |
| 3. 健康栄養学部入学資格審査部会委員  | 4. 健康栄養学部運営会議委員   |
| 5. 健康栄養学部研究倫理審査委員会委員 | 6. 健康栄養学部国際交流WG委員 |
| 7. 人間生活学研究科人権委員会委員   |                   |

### Ⅳ. 社会的活動

#### 【社会貢献活動】

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 令和3年度食品安全委員会食品安全モニター | 2. 令和3年度高知市市民ウェブモニター |
|-------------------------|----------------------|

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・食品学
- ・食品学実験Ⅰ
- ・食品学実験Ⅱ
- ・食品衛生学
- ・食品衛生学実験
- ・食品の栄養素と機能
- ・食材学
- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習Ⅱ
- ・卒業研究

### 【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・食品生化学特論 (食品科学論Ⅰ)
- ・食品製造学特論 (食品科学論Ⅱ)
- ・食物科学論
- ・食物科学実践演習

### 【大学院・健康生活科学研究科 (博士後期課程)】

- ・食品機能学

### 【非常勤】

- ・高知大学 海洋農林科学部・農学研究科 (IoP 関連)
- ・北見工業大学

## II. 研究活動

### 【著書】

1. 太田英明, 白土英樹, 古庄 律・編(2022.02) 食べ物と健康, 食品の加工 第2版(健康・栄養科学シリーズ), 南江堂, 東京.
2. 太田英明, 白土英樹, 古庄 律・編(2022.03) 食べ物と健康, 食品の科学 第3版(健康・栄養科学シリーズ), 南江堂, 東京.

### 【論文】

1. Ketu Ri, Teruo Yokoi, Yayoi Miyoshi, Hiroyuki Watanabe, Toshihide Fukuda(2021) Caregivers' roles in preventing patients with severe Alzheimer's disease from becoming distracted during mealtimes: two case reports., J Phys Ther Sci., 33(10), 711-716.
2. 山田 晋行, 井治 賢希, 鮫島 千遥, 有岡 佐和, 竹本 和仁, 沼田 聡, 竹井 悠一郎, 鈴木 麻希子, 彼末 賢, 渡邊 浩幸 (2021), ニラ中の香味や旨味に関係するアミノ酸の成長に伴う変動, 日本食品保蔵科学会誌, 47(5), 245-254.

### 【学会発表】

1. 竹本和仁, 井治賢希, 山田晋行, 山根悠, 生川卓弘, 渡邊浩幸. イタドリ葉エタノール抽出物が大腸癌細胞に与える影響 第75回日本栄養・食糧学会 オンライン東京 (21.07.03~04) .
2. 山根悠太, 山田晋行, 井治賢希, 竹本和仁, 生川卓弘, 大村誠, 竹井悠一郎, 渡邊浩幸. ポリフェノール複合物のマウス筋芽細胞に対する影響第75回日本栄養・食糧学会 オンライン東京, (21.07.03~04) .
3. 山田晋行, 山根悠太, 井治賢希, 生川卓弘, 竹本和仁, 三浦要一, 竹井悠一郎, 渡邊浩幸. マウス肝癌細胞培養時の培地中のアミノ酸添加が、メチル基転移酵素群の遺伝子発現、及び生成されるホモシステイン量に及ぼす影響, 75回日本栄養・食糧学会 オンライン東京 (21.07.03~04) .



4. 竹本和仁, 生川卓弘, 山田晋之, 山根悠太, 渡邊千尋, 田甘霖, 宮下かおり, 渡邊治幸. Hepa1-6株を用いた脂肪肝モデル系の確立と野菜抽出物が脂肪酸吸収に与える影響 第54回日本栄養食糧学会支部大会 オンライン愛媛 (21.10.30~31).
5. 生川卓弘, 竹本和仁, 井治賢希, 山田晋行, 山根悠太, 渡邊浩幸. 食用カンナ葉部の化学的・栄養学的特性 第54回日本栄養食糧学会支部大会 オンライン愛媛 (21.10.30~31).

### Ⅲ. 委員会活動

1. 地域連携部会
2. 産官学研究プロジェクト長
3. 立志社中運営委員会 (委員)
4. 学部運営委員 (学部)
5. 就職担当 (学部)

### Ⅳ. 社会的活動

#### 【社会貢献活動】

1. 社団法人日本栄養食糧学会参与
2. 社団法人日本脂質栄養学会評議員
3. 日本肥満学会会員
4. 日本未病システム学会会員
5. 日本食品保蔵科学学会会員
6. 土佐フードビジネスクリエーター(FBC)人材創出 講義担当
7. 高知県事業診査アドバイザー (委員長)
8. こうち産業振興基金等事業審査委員
9. 越知町まち・ひと・しごと創生推進会議 (委員)
10. 高知県食の安全・安心推進審議会委員 (委員長)
11. 生産管理高度化情報共有会議会員
12. IoPプロジェクト研究推進部会 高付加価値化大課題リーダー
13. 高知県産学官民連携センター コプラコーディネーター

#### 【講演・講習会】

1. HACCP 管理者 HACCP 講座 (学内講習会)
2. 土佐FBC人材創出事業 (食品機能学)

#### 【その他】

1. "特願 2021-098420 免疫賦活剤および免疫賦活用食品組成物 渡邊浩幸、竹本和仁
2. "特願 2021-200766 がん細胞の増殖抑制用組成物 渡邊浩幸、竹本和仁、井治賢希"
3. "特願 2021-088323 抗ウイルス用組成物、渡邊浩幸、竹内太郎"

### Ⅴ. 研究助成

#### 【学外】

内閣府: "I o P (Internet of Plants)" が導く「Next 次世代型施設園芸農業」への進化 (地方大学・地域産業創生交付金)

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・公衆栄養学Ⅰ
- ・公衆栄養学Ⅱ
- ・地域公衆栄養学実習
- ・健康情報論実習
- ・地域公衆栄養学臨地実習
- ・地域実践栄養学臨地実習（共担）
- ・介護論（オムニバス）
- ・食と介護実習（オムニバス）
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ（オムニバス）
- ・管理栄養士総合演習Ⅱ（オムニバス）
- ・生活技術援助Ⅳ（社会福祉学部）（オムニバス）
- ・卒業研究

### 【大学院・人間生活学研究科（博士前期課程）】

- ・栄養疫学論

## II. 研究活動

### 【著書】

1. 荒牧礼子, 今井絵理, 栗山孝雄, 黒川通典, 中出麻希子, 東あかね (2021) 公衆栄養学, 第2版 (荒牧礼子, 今井絵理 編), p 15-32, p 113-121. 化学同人, 京都.

### 【論文】

1. 荒牧礼子 (2022), 画像認識機能が付いている栄養計算アプリケーションの正確性についての評価. 日本未病学会雑誌, 28(1), 98-101.

### 【学会発表】

1. Reiko Aramaki. Recognition of a “healthy diet” among young women. 18th International Congress of Dietetics VIRTUAL CONGRESS Cape Town (Sep. 1-3, 2021)
2. 荒牧礼子、別役由香. 新型コロナウイルス感染防止に伴う外出自粛要請期間前後の生活習慣および健康状態の変化について. 第28回日本未病学会学術総会 大阪 (令和3年11月20日)
3. 荒牧礼子. コロナ禍による外出自粛要請期間が若者の体重、生活習慣ならびに食生活に及ぼす影響. 第80回日本公衆衛生学会総会 東京 Web (令和3年12月21-23日)

### 【報告書】

1. 荒牧礼子 (2021) 高知県内の医療・健康・福祉専門職者のスキルアップに資する活動 高知県新任期行政栄養士研修報告書. p 150-151. 高知県立大学健康長寿センター, 高知

## III. 委員会活動

1. 健康長寿センター運営委員
2. 健康管理センター運営委員
3. キャリア支援運営委員
4. 入試監査委員
5. 臨地実習委員 (学部)
6. 国際交流ワーキング委員

## IV. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 日本未病学会・評議員
2. 日本栄養・食糧学会会員

3. 日本公衆衛生学会会員
4. 日本栄養改善学会会員
5. 日本食育学会会員
6. 公益社団法人日本栄養士会会員
7. 公益社団法人高知県栄養士会会員
8. 土佐市とさっ子健診プロジェクトメンバー
9. 南国市食育推進会議委員
10. 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策保健所支援チーム（IHEAT）メンバー
11. 日本栄養改善学会四国支部特別シンポジウム 運営委員

**【講演・講習会】**

1. 高知市文化事業団セカンドライフ講座「いつまでも元気！免疫アップの食事術」講師 令和3年5月11日 高知市文化プラザかるぼーと 高知市中央公民館
2. 高知県行政栄養士新任研修会「地域診断-経年データのとり方、分析の仕方について」講師 令和3年8月13日、高知県保健衛生総合庁舎
3. 日本野菜ソムリエ協会野菜ソムリエ養成講座 講師
4. 株式会社富士技研 講演会「食生活と健康管理」講師 令和3年10月、広島、福岡、大阪
5. 室戸健康大学 講演会「いつまでも元気！生活習慣病予防」講師 令和3年11月
6. 高知県行政栄養士新任研修会「健康・栄養指標から地域の健康課題の抽出について」講師 令和3年12月7日、高知県保健衛生総合庁舎

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・基礎栄養学
- ・応用栄養学 I
- ・応用栄養学 II
- ・ライフステージ栄養学
- ・基礎栄養学実験
- ・応用栄養学実習
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究

### 【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・栄養・生活特論 I(オムニバス)
- ・栄養・生活特論 II(オムニバス)
- ・栄養学特論

### 【非常勤】

- ・高知大学 医学部
- ・高知開成専門学校 看護学科

## II. 研究活動

### 【論文】

1. 山田晋行, 井治賢希, 鮫島千遥, 有岡佐和, 竹本和仁, 沼田聡, 竹井悠一郎, 鈴木麻希子, 彼末賢, 渡邊浩幸. ニラ中の香味やうま味に関係するアミノ酸の成長に伴う変動. 日本食品保蔵学会誌 2021;47(5):245-254.

### 【報告書】

1. 鈴木麻希子 縮合リン酸分析結果報告書 コーネルブラザーズ・ジャパン 2021, p1-3.

## III. 委員会活動

1. 紀要委員
2. 研究倫理審査委員
3. 学部入試監査委員
4. 大学院入試実施委員

## IV. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 日本生化学会会員
2. 日本栄養・食糧学会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 社団法人 日本栄養士会会員
5. 社団法人 高知県栄養士会会員
6. 高知県歯と口の健康づくり基本計画検討会委員
7. 令和3年日本栄養改善学会四国支部特別シンポジウム 運営委員

### 【講演・講習会】

1. 栄養教諭教員免許状更新講習 2021年8月3日
2. 令和3年度県民大学公開講座(オンデマンド配信) 「栄養素をバランスよく摂ることの意義」 2021年8月3日～9日

3. Web オープンキャンパス 栄養学実験 「ビタミンCの酸化還元実験から栄養学に触れよう」 2021年8月19日
4. 三重県立名張青峰高等学校出前授業(web) 「バランスの良い食事とその役割を知り、自分の食生活に生かそう」 2021年8月31日
5. 労働者健康安全機構 高知産業保健総合支援センター主催 産業医学研修会 「食生活から考える糖尿病の発症予防と重症化予防」 2021年12月23日

## **V. 研究所助成**

コーネルブラザーズ・ジャパン奨学寄附金 縮合リン酸の分析 研究責任者 100千円

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・調理学
- ・調理学実習 I
- ・調理学実習 II
- ・調理学実習 III
- ・調理科学実験
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究

## II. 委員会活動

1. 教務委員
2. 学部教務委員会
3. 研究倫理審査専門委員会委員

## III. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 日本栄養食糧学会会員
2. 日本ビタミン学会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 令和3年日本栄養改善学会四国支部特別シンポジウム運営委員

### 【講演・講習会】

1. 高知県調理師試験準備講習会講師 2021年9月9日

## IV. 研究助成

### 【学内】

令和3年度高知県立大学戦略的研究推進プロジェクト：人における食品機能性成分摂取による免疫、体内時計指標、血糖上昇抑制に及ぼす影響 共同研究者

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・給食経営管理論
- ・給食計画論
- ・給食経営管理実習 I・II
- ・給食経営管理臨地実習
- ・健康栄養フィールド実習
- ・地域実践栄養学臨地実習
- ・管理栄養士総合演習 I
- ・管理栄養士総合演習 II
- ・卒業研究

### 【非常勤】

- ・衛生法規 RKC 調理製菓専門学校 製菓衛生師科
- ・食生活論 高知大学教育学部
- ・愛媛大学 教育学部 子どもの食と栄養 (オムニバス)
- ・高知学園大学 災害と生活

## II. 研究活動

### 【著書】

1. Noriko Sudo, Ikuko Shimada, Nobuyo Tsuboyama-Kasaoka and Keiichi Sato: Revising “Nutritional Reference Values for Feeding at Evacuation Shelters” According to Nutrition Assistance by Public Health Dietitians Based on Past Major Natural Disasters in Japan: A Qualitative Study. International Journal of Environmental Research and Public Health(2021.8月)[www.mdpi.com/journal/iferph](http://www.mdpi.com/journal/iferph)

### 【論文】

1. 飯高伸五, 宇都宮千穂, 島田郁子, 鈴木康郎, 吉川孝. 中山間地域における生活圏の確保に向けて-土佐郡大川村における地域創造- 高知県立大学 文化論叢 第 10 号 P7-11 2022. 3

### 【報告書】

1. 島田郁子 (2022) 高知県南海トラフ地震時栄養・食生活ガイドライン. 栄養士佐はちきん第 41 号. 高知県栄養士会, 第 41 号, p16-17

### 【学会発表】

#### (1) 国際学会発表

1. Keynote Speaker : Ikuko Shimada and Takashi Uemura: Current Status and Issues of Halal Food Products for Disaster Preparedness. 2nd Annual Primeasia University International E-Conference on Microbiology, Dhaka Bangladesh (2022. 1. 30)
2. Presentation for Scientific Session : Takashi Uemura and Ikuko Shimada: Safe and Nutritious Foods in the School Luncheon of Japan. 1st NMST-PAU International E-Conference on “Safe Food for Sustainable Life” Primeasia University, Dhaka Bangladesh(2021. 9. 12)

#### (2) 国内学会発表

1. 島田郁子, 西村浩代: 高知県栄養士会との連携による新型コロナウイルス感染症自宅療養者への食事提供. 第 27 回日本災害医学会学術集会 (2022 年 3 月 3 日 広島 Web 参加)

2. 島田郁子, 須藤紀子, 笠岡 (坪山) 宜代, 佐藤慶一: 「避難所における栄養の参照量」を考慮した災害時の炊き出し工程の検討. 災害食学会 第9回研究発表会(2021年8月)
3. 須藤紀子, 笠岡 (坪山) 宜代, 島田郁子, 佐藤慶一, 久保彰子: 「大規模災害時に備えた栄養に配慮した食料備蓄量の算出のための簡易シミュレーター」の改良. 災害食学会 第9回研究発表会(2021年8月 Web 参加)
4. 武田環, 須藤紀子, 柴村有紀, 笠岡 (坪山) 宜代, 島田郁子, 佐藤慶一, 佐藤 (長尾) 清香: 避難所で提供された食品のみを使用した「避難所における栄養の参照量」を目指す献立. 災害食学会 第9回研究発表会(2021年8月 Web 参加)
5. 平野綾菜, 須藤紀子, 柴村有紀, 笠岡 (坪山) 宜代, 島田郁子, 佐藤慶一, 佐藤 (長尾) 清香: 避難所食事状況調査票による簡易的な食事評価の有用性. 災害食学会 第9回研究発表会(2021年8月 Web 参加)
6. 島田郁子, 大西渚, 笠岡智弥, 吉原奈穂, 甲斐千空, 遠矢瑞樹, 沼田聡: おうちレシピ開発～ニラ日本一の香南市の認知度UPに向けて, 第67回日本家政学会 中国・四国支部大会 (2021年10月3日 Web 参加)
7. 島田郁子, 甲斐千空, 遠矢瑞樹, 大西渚, 笠岡智弥子, 吉原奈穂, 沼田聡: 地域食材を使った愛されるこってりを目指して ～米豚ニラ餃子開発～, 第67回日本家政学会 中国・四国支部大会 (2021年10月3日 Web 参加)

### III. 委員会活動

1. 学生委員会
2. 災害プロジェクト委員
3. 国際交流 WG メンバー
4. 臨地実習委員会(委員長)

### IV. 社会的活動

#### 【社会貢献活動】

1. 高知県栄養士会理事 (研究教育事業部代表理事)
2. 土佐市社会福祉事業団理事
3. 土佐市立学校給食センター運営審議会委員
4. 南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドライン改訂委員会 策定委員
5. 高知市学校給食調理業務に係るプロポーザル選定委員会委員長
6. 安芸市学校給食運営委員
7. 南国市学校給食センター運営委員

#### 【その他】

1. 日本家政学会 中国・四国支部 常任幹事・機関幹事
2. 地域活性学会 査読者

#### 【講演・講習会】

1. 栄養教諭免許状更新講習 2021年8月11日
2. 地域連携拡大会議 いま、そこにある多様な文化ムスリムの人とのつながりを考えよう 2021年9月6日
3. 高知地震新聞 (高知新聞) 保存食 楽しく回そう ローリングストック関連取材 2021年10月20日
4. 本山町・高知県立大学公開講座 (夜学) 2021年10月22日



5. 衛生管理研修（保育所給食担当者対象） 南国市保健センター 2021年11月29日
6. 高知県保育士会 給食部会 災害時における食事対応 防災食のローリングストック  
担当講師 2022年2月10日
7. 香川県栄養士会 生涯教育研修 災害時の食生活支援 担当講師  
2022年3月12日、3月26日
8. 高知減災女子部 ソーレえいど事業 わたしから始める災害への備え  
～おいしい・簡単・防災食～担当講師 2022年2月27日
9. 高知新聞 防災いのご記者研修会 担当講師 2022年3月13日
10. 栄養教諭研修B 大阪府教育センター 2021年12月10日
11. 防災士養成講座担当 高知県南海トラフ地震対策課 2021年12月4日、12月11日、  
1月8日
12. 令和3年度南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会 担当講師  
2021年9月22日

## V. 研究助成

### 【学外】

1. ラオスにおける顧みられない熱帯病（NTDs）の1つ、寄生虫感染症のコントロール対策に関する保健教育支援（高知大学）JICA 草の根プロジェクト 2年間 990万円
2. 【令和3年度厚生労働行政推進調査事業費 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業】大規模災害時における避難所等での適切な食事の提供に関する研究 分担研究者
3. 令和3年度採択 戦略的研究追伸プロジェクト マイノリティや社会的弱者の健康・生活情報の把握・活用方法に関する研究-誰も取り残さない社会の実現を目指して-  
研究代表者：木下真里 研究協力者：島田郁子、社会福祉学部 河内康文、文化学部 向井真樹子、看護学部 中井美喜子

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・臨床栄養学 I
- ・臨床栄養学 II
- ・臨床栄養学 III
- ・臨床実践栄養学 (共担)
- ・介護論 (共担)
- ・卒業研究
- ・管理栄養士総合演習 I (共担)
- ・管理栄養士総合演習 II (共担)
- ・臨床栄養学臨地実習 I (共担)
- ・臨床栄養学臨地実習 II (共担)
- ・食と介護 (共担)
- ・栄養学 (看護学科)

### 【大学院・人間生活学研究科 (博士前期課程)】

- ・栄養・生活特論 I (共担)

### 【大学院・人間生活学研究科 (博士後期課程)】

- ・食品機能学 (共担)

### 【非常勤】

- ・高知情報ビジネス&フード専門学校 製菓製パン学科 食品学 (通年)

## II. 研究活動

### 【論文】

1. 山田晋行、井治賢希、鮫島千遥、有岡佐和、竹本和仁、沼田聡、竹井悠一郎、鈴木麻希子、彼末賢、渡邊浩幸 (2021) ニラ中の香味やうま味に関係するアミノ酸の成長に伴う変動 日本食品保蔵科学会誌 47(5), 259-268.

### 【学会発表】

1. 掛水花音、加島陽菜、新垣翼、隅田有公子、稲田涼、十萬敬子、澁谷祐一、福井康雄、竹井悠一郎、炎症性腸疾患の新規治療法開発を目指して ～ヒト検体の解析～, 第 54 回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会／第 7 回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会 愛媛 (オンライン) (2021. 10. 31)
2. 酒井優希、指熊怜、見津田貴道、隅田有公子、竹井悠一郎、運動前の補食のタイミングに関する検討, 第 54 回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会／第 7 回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会 愛媛 (オンライン) (2021. 10. 31)
3. 安井美楓、隅田有公子、西尾楓、高村泉紀、竹井悠一郎、村上尚、胃瘻からの注入を想定した増粘剤による半固形化栄養剤の調製に関する検討, 第 54 回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会／第 7 回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会 愛媛 (オンライン) (2021. 10. 31)

## III. 委員会活動

1. 共通教育専門委員
2. 国際交流センター員
3. 遺伝子組換え実験安全委員
4. 動物実験委員
5. 学部教務委員
6. 学部国際交流 WG 構成員
7. 臨地実習委員
8. 人間生活学研究科委員
9. 人間生活学研究科博士前期課程学務委員
10. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会員

## IV. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 日本栄養改善学会正会員（評議員）
2. 日本栄養・食糧学会正会員（参与）
3. 日本ビタミン学会正会員
4. 日本骨代謝学会正会員
5. 日本歯科基礎医学会正会員
6. フードサイエンスフォーラム正会員
7. 米国心臓学会正会員
8. 日本栄養士会会員
9. 高知県栄養士会会員（生涯教育委員会委員）
10. IoP プロジェクト研究推進部会員（中課題サブリーダー）
11. 令和3年日本栄養改善学会四国支部特別シンポジウム 事務局兼運営委員

### 【講演・講習会】

1. 令和3年日本栄養改善学会四国支部特別シンポジウム 司会・座長 2021年6月27日（オンライン）
2. 高知県教育職員（栄養教諭）免許状更新講習会 講師 2021年8月3日
3. 高知県立安芸中・高等学校（高等部） 出前講座 講師 2021年10月20日
4. 第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会／第7回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会 座長 2021年10月31日（オンライン）
5. 高知県栄養士会生涯教育実務研修会 講師 2021年11月7日
6. 高知県立大学健康栄養学部FD研修会 講師 2021年11月22日
7. 令和3年度県民大学公開講座（冬季開催）講師 2021年2月15日～21日（オンライン）

### 【その他】

1. 医療法人社団湧泉会 ひまわり歯科 研究倫理委員会 外部委員

## IV. 研究助成

### 【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和3年度 「破骨細胞様細胞を標的とした炎症性腸疾患の新規栄養療法の開発」 研究代表者 1,000千円
2. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和3年度 「経腸栄養剤の粘性付加に関する検討」 研究分担者 50千円
3. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 平成31年度（継続） 「食用カンナデンプンの食物アレルギー予防効果と免疫機能への影響」 研究分担者 30千円
4. 高知新聞・高知放送 生命（いのち）の基金 2021年度研究助成 研究代表者 900千円

### 【学内】

1. 令和3年度高知県立大学 戦略的研究推進プロジェクト（テーマ2） 「人における食品機能性成分摂取による免疫、体内時計指標、血糖上昇抑制に及ぼす影響」 研究実施責任者 999,730円

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・臨床栄養学実習 I
- ・臨床栄養学実習 II
- ・臨床栄養学臨地実習 I
- ・臨床栄養学臨地実習 II
- ・臨床実践栄養学
- ・地域実践栄養学臨地実習
- ・卒業研究
- ・管理栄養士総合演習 I (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・土佐の食と健康 (共通教養教育)
- ・チーム形成論 (共通教養教育)
- ・専門職連携概論 (共通教養教育)
- ・地域学実習 I (共通教養教育)
- ・健康栄養フィールドワーク

## II. 研究活動

### 【学会発表】

1. 廣内智子、黒川萌音、坂梨桃歌、橋本莉佳、福井梨乃：巡回栄養相談をサポートする栄養支援ツールの検討，第 54 回 日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会、第 7 回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会，オンライン，2021

### 【報告書】

1. 廣内智子 (2022) 「あいうえお塩分表の改定及び「減塩生活ガイドブック」の減塩指導媒体。令和 3 年度高知県立大学健康長寿センター活動報告書。P127-128.
2. 廣内智子 (2022) . 新科目「健康栄養フィールドワーク」の教育活動。栄養土佐はちきん第 42 号。高知県栄養士会，P22-23

## III. 委員会活動

1. FD 委員
2. 防災プロジェクト委員
3. 入退院支援事業委員
4. 訪問看護師育成講座委員
5. 国家試験対策委員
6. 臨地実習委員
7. 包括的連携委員
8. 学年担任 (2019 年度入学生)
9. 近森病院見学担当 (R3 年度はコロナ禍により未実施)
10. 令和 3 年度日本栄養士会改善学会四国支部特別シンポジウム運営委員

## IV. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 社団法人 日本栄養士会会員
2. 社団法人 高知県栄養士会会員
3. 日本災害食学会会員
4. 日本臨床栄養学会会員
5. 日本臨床栄養代謝学会会員
6. 日本病態栄養学会会員
7. 日本咀嚼学会会員
8. 日本栄養改善学会会員
9. 高知県栄養士会 はちきん編集委員

## 【講演・講習会】

1. 土佐女子高等学校出前授業「土佐の食文化と栄養」2021年6月16日
2. 大川中学校出前授業「巨大地震に備え今すべき食料備蓄」2021年7月9日
3. 訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の支援」2021年7月21日、12月15日
4. 県大立志塾（県大×減災）県民大学公開講座「災害時の栄養管理について」2021年8月31日
5. 令和3年度介護労働講習「生活支援技術」2021年9月21日
6. 令和3年度南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会におけるケースメソッド演習の助言「ケースメソッドを応用した演習のための教材集をもとに2ケースの事例検討」2021年9月22日
7. 高知市介良中学校出前授業「栄養バランスを考えた成長期の食糧備蓄」2021年10月27日
8. 多職種協働研修第3回「今、どうして多職種協働が必要なのか？」2021年11月10日
9. 高知市スポーツ指導員養成教室「ダイエット講座」2021年11月18日
10. 包括連携・健康栄養学部FD研修会「合同災害訓練の振り返り」2021年12月6日
11. 多職種協働研修第5回「リアルカンファレンス」ファシリテータ 2021年12月13日
12. 滋賀県栄養士会栄養士再教育講習会「管理栄養士・栄養士が災害に向けて備えておくべきこと（滋賀県Ver.）」2022年1月9日
13. 包括連携・健康栄養学部FD研修会「新科目健康栄養フィールドワークの活動報告」2022年2月21日

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・ 栄養教育論実習Ⅱ (補助)
- ・ 管理栄養士総合演習Ⅰ (補助)
- ・ 給食経営管理臨地実習 (補助)

## Ⅲ. 委員会活動

1. 臨地実習委員会 (学部)

## Ⅳ. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 公益社団法人日本栄養士会会員
2. 公益社団法人高知県栄養士会会員
3. 公益社団法人日本薬学会会員

## 助教 隅田 有公子 (SUMIDA Yukiko)

### I. 教育活動

#### 【学部】

- ・臨床栄養学実習 I (補助)
- ・臨床栄養学実習 II (補助)
- ・食と介護 (実習) (補助)
- ・基礎栄養学実験 (補助)
- ・臨床栄養学臨地実習 I (補助)
- ・臨床栄養学臨地実習 II (補助)
- ・管理栄養士総合演習 I (補助)
- ・臨床実践栄養学 (一部補助)

### II. 研究活動

#### 【学会発表】

1. 安井美楓、隅田有公子、西尾楓、高村泉紀、竹井悠一郎、村上尚. 胃瘻からの注入を想定した増粘剤による半固形化栄養剤の調製に関する検討, 第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会 第7回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会, 愛媛 (2021. 10. 31)
2. 酒井優希、指熊怜、見津田貴道、隅田有公子、竹井悠一郎. 運動前の補食のタイミングに関する検討, 第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会 第7回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会, 愛媛 (2021. 10. 31)
3. 掛水花音、加島陽菜、新垣翼、隅田有公子、稲田涼、十萬敬子、澁谷祐一、福井康雄、竹井悠一郎. 炎症性腸疾患の新規治療法開発を目指して～ヒト検体の解析～, 第54回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会 第7回日本栄養改善学会四国支部学術総会合同大会, 愛媛 (2021. 10. 31)
4. 上向井美佐、隅田有公子、島田郁子、村井正之. 介護食用の軟飯に好適な水稻品種候補における物性試験, 日本育種学会第13回中国地域育種談話会 (2021. 12. 11)

### III. 委員会活動

1. 図書館委員
2. 土佐市地域ケア会議推進プロジェクト委員
3. 糖尿病保健指導連携体制構築事業委員
4. 親交会委員
5. 衛生委員会委員
6. 臨地実習委員 (学部)
7. 包括的連携委員 (学部)
8. 生協委員 (学部)
9. 学年副担当 (2021年度入学生)

### IV. 社会的活動

#### 【社会貢献活動】

1. 公益社団法人 日本栄養士会会員
2. 公益社団法人 高知県栄養士会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 日本病態栄養学会会員
5. 日本臨床栄養代謝学会会員
6. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会会員
7. 日本未病学会会員

### 【講演・講習会】

1. 令和3年度 高知県糖尿病保健指導連携体制構築事業 第2回合同研修会 食事療法のハイリスクケアメニュー、講師、2021年7月29日

## V. 研究助成

### 【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和3年度 「経腸栄養剤の粘性付加に関する検討」 研究代表者
2. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和3年度 「破骨細胞様細胞を標的とした炎症性腸疾患の新規栄養療法の開発」 研究分担者
3. 高知新聞・高知放送 生命（いのち）の基金 2021年度研究助成 「破骨細胞様細胞を標的とした潰瘍性大腸炎患者の重症化に関連する腸内細菌および代謝産物の網羅的解析」 研究分担者

### 【学内】

1. 令和3年度高知県立大学 戦略的研究推進プロジェクト（テーマ2） 「人における食品機能性成分摂取による免疫、体内時計指標、血糖上昇抑制に及ぼす影響」 研究分担者



## 助教 **竹本 和仁 (TAKEMOTO Kazuhito)**

### I. 教育活動

#### 【学部】

- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・地域学実習 I
- ・生化学実験 (補助)
- ・食品学実験 I (補助)
- ・食品学実験 II (補助)
- ・食品衛生学実験 (補助)
- ・栄養教育論実習 I (補助)
- ・運動生理学 (補助)
- ・地域学実習 II (補助)

#### 【非常勤】

- ・RKC 調理製菓専門学校

### II. 研究活動

#### 【論文】

1. 山田晋行, 井治賢希, 鮫島千遥, 有岡佐和, 竹本和仁, 沼田聡, 竹井悠一郎, 鈴木麻希子, 彼末賢, 渡邊浩幸(2021) ニラ中の香味やうま味に関係するアミノ酸の成長に伴う変動. 日本食品保蔵学会誌 **47**(5), 245-254.

#### 【学会発表】

1. 竹本和仁、生川卓弘、山田晋行、山根悠太、渡邊千尋、田甘霖、宮下かおり、渡邊浩幸. Hepa1-6 株を用いた脂肪肝モデル系の確立と野菜抽出物が脂肪酸吸収に与える影響, 第 54 回 日本栄養食糧学会 中四国支部会/第 7 回 栄養改善学会四国支部学術総会合同大会, 愛媛: 遠隔. 2021 年 10 月 31 日
2. 生川卓弘、竹本和仁、井治賢希、山田晋行、山根悠太、渡邊浩幸. 食用カンナ葉部の化学的・栄養学的特性, 第 54 回 日本栄養食糧学会 中四国支部会/第 7 回 栄養改善学会四国支部学術総会合同大会, 愛媛: 遠隔. 2021 年 10 月 31 日
3. 竹井悠一郎、渡邊浩幸、竹本和仁、生川卓弘、鈴木麻希子. 高知県農産物の収穫予測と品質管理を可能にする非破壊簡易分析法の確立と野菜類の品質基準作成、マーケティングへの応用, 令和 3 年度 IoP プロジェクト研究推進部会研究発表会, 高知: 遠隔. 2021 年 7 月 26 日
4. 竹本和仁、井治賢希、山根悠太、山田晋行、生川卓弘、渡邊浩幸. イタドリ葉部エタノール抽出物が大腸癌細胞に与える影響, 第 75 回日本栄養・食糧学会, 東京: 遠隔. 2021 年 7 月 4 日
5. 山根悠太、山田晋行、井治賢希、竹本和仁、生川卓弘、渡邊浩幸. ポリフェノール複合物のマウス筋芽細胞に対する影響, 第 75 回日本栄養・食糧学会, 東京: 遠隔. 2021 年 7 月 4 日
6. 山田晋行、山根悠太、井治賢希、生川卓弘、竹本和仁、渡邊浩幸. マウス肝癌細胞培養時の培地中のアミノ酸添加が、メチル基転移酵素群の遺伝子発現、及び生成されるホモシステイン量に及ぼす影響, 第 75 回日本栄養・食糧学会, 東京: 遠隔. 2021 年 7 月 4 日

### III. 委員会活動

1. 情報処理部会委員
2. 管理栄養士国家試験対策委員

## IV. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員
2. 若手栄養学研究者の集い会員
3. 日本食品科学工学会会員
4. 社団法人日本農芸化学学会会員
5. 日本肥満学会会員
6. 日本食品保蔵学会会員

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・地域公衆栄養学実習（補助）
- ・給食経営管理実習Ⅰ（補助）
- ・給食経営管理臨地実習（補助）
- ・環境衛生学実習（補助）
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ（補助）
- ・地域公衆栄養学臨地実習（補助）
- ・給食経営管理実習Ⅱ（補助）
- ・健康情報論実習（補助）
- ・応用栄養学実習（補助）

### 【非常勤】

- ・高知情報ビジネス&フード専門学校 製菓製パン学科 栄養学

## II. 研究活動

### 【論文】

1. 若杉悠佑、生川卓弘、杉野香江、梅原頼子、堀田千津子 管理栄養士・栄養士養成課程における学生の調理に関する知識と技術の現状 鈴鹿医療科学大学紀要 2022; 28: 45-54

### 【学会発表】

1. 山田晋行、山根悠太、井治賢希、生川卓弘、竹本和仁、渡邊浩幸 マウス肝癌細胞培養時の培地中のアミノ酸添加が、メチル基転移酵素群の遺伝子発現、及び生成されるホモシステイン量に及ぼす影響 第75回日本栄養・食糧学会大会 オンライン開催(2021.7.4)
2. 竹本和仁、井治賢希、山田晋行、山根悠太、生川卓弘、渡邊浩幸 イタドリ葉部エタノール抽出物が大腸癌細胞に与える影響 第75回日本栄養・食糧学会大会 オンライン開催(2021.7.4)
3. 山根悠太、山田晋行、井治賢希、竹本和仁、生川卓弘、渡邊浩幸 ポリフェノール複合物のマウス筋芽細胞に対する影響 第75回日本栄養・食糧学会大会 オンライン開催(2021.7.4)
4. 生川卓弘、竹本和仁、井治賢希、山田晋行、山根悠太、渡邊浩幸 食用カンナ葉部の化学的・栄養学的特性 第54回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会 オンライン開催(2021.10.31)
5. 竹本和仁、生川卓弘、山田晋行、山根悠太、渡邊千尋、田甘霖、宮下かおり、渡邊浩幸 Hepa1-6株を用いた脂肪肝モデル系の確立と野菜抽出物が脂肪酸吸収に与える影響 第54回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会 オンライン開催(2021.10.31)

## III. 委員会活動

1. 学部入試実施委員
2. 健康長寿センター運営委員
3. 臨地実習委員（学部）
4. 学年副担当（2020年度入学生）

## IV. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 公益社団法人日本栄養士会会員
2. 公益社団法人高知県栄養士会会員
3. 日本栄養食糧学会会員
4. 日本食品保蔵科学会会員
5. 日本栄養改善学会会員
6. 日本食育学会会員
7. 日本農芸化学会会員
8. 日本ポリフェノール学会会員

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・調理学実習 I
- ・調理学実習 II
- ・調理学実習 III
- ・調理科学実験
- ・生体科学実験・実習
- ・土佐の食と健康 (ゲストスピーカー)
- ・地域学実習 II

### 【非常勤】

- ・高知学園大学 調理学実習 I (基礎)
- ・高知学園大学 調理学実習 II (応用)

## II. 研究活動

### 【その他】

1. 松崎淳子, 彼末富貴 (2021) 令和4年版ファミリー日誌 東北のしめさばで「高知風の鯖ずし」. 全国農林統計協会連合会 214-215, 261

## III. 委員会活動

1. 学部広報委員
2. 学部報編集委員
3. 学部就職支援委員
4. 学年副担当 (2018年入学生)

## IV. 社会的活動

### 【社会貢献活動】

1. 高知市春野郷土資料館運営審議会委員
2. 土佐伝統食研究会会員
3. よい食生活をすすめるネットワーク役員
4. 社団法人日本調理科学会会員
5. 日本栄養改善学会会員
6. 社団法人日本家政学会会員
7. 公益社団法人日本栄養士会会員
8. 公益社団法人高知県栄養士会会員

### 【講演・講習会等】

1. 暮らしの植物教室「食から知る〜りゅうきゅう〜」講師 牧野植物園 2021年7月10日
2. 調理師試験準備講習会「食文化概論」講師 高知所ホール 2021年9月9日
3. 消費生活講座「食の安全と高知の食」講師 消費生活センター 2021年9月23日 オンライン
4. 土佐の雑煮の学習 講師 潮江東小学校 2021年11月8日

高知県立大学健康栄養学部 学部報 第12号  
令和3(2021)年度版

発行日：令和4年9月1日

編集：高知県立大学健康栄養学部 学部報編集委員

発行：高知県立大学健康栄養学部

〒781-8515 高知市池2751番地1

電話 (088) 847-8700(代)